

**狛江市のまちづくりに関するアンケート
(小・中学生アンケート) 報告書**

令和5年11月

狛江市企画財政部政策室

目次

1	調査概要	
	(1) 調査目的	
	(2) 調査設計	
	(3) 調査項目	
	(4) 回答結果	
	(5) その他	
2	小学生アンケート結果	
	(1) あなたは、どこの学校に通っていますか。	2
	(2) 狛江にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。	3
	えらんだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください (自由記述)	4
3	テキストマイニング (小学生)	25
4	中学生アンケート結果	
	(1) あなたは、どこの学校に通っていますか。	26
	(2) 大人になっても「狛江」に住み続けたいと思いますか。	27
	(2-1) 住んでいたい理由はなんですか。	28
	(2-2) 引っ越したい理由はなんですか。	29
	(3) 「狛江」にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。	30
	選んだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。(自由記述)	32
5	テキストマイニング (中学生)	42
6	調査票	43

I 調査概要

(1) 調査目的

令和7年度を計画開始年度とする「次期基本計画」を策定する上で、小・中学生が狛江にこれからどんなまちになってほしいと思うか等を把握し、検討の基礎資料とするため、小・中学生アンケートを実施した。

(2) 調査設計

①小学生アンケート

- ・調査対象…市内小学校5年生
- ・児童数……605人
- ・調査期間…令和5年7月7日～20日

②中学生アンケート

- ・調査対象…市内中学校2年生
- ・生徒数……478人
- ・調査期間…令和5年7月7日～20日

(3) 調査項目

①小学生アンケート

- ・どこの学校に通っているか
- ・「狛江」にこれからどんなまちになってほしいか
- ・そのためのアイデア

②中学生アンケート

- ・どこの学校に通っているか
- ・大人になっても「狛江」に住み続けたいか（中学生のみ）
- ・その理由
- ・「狛江」にこれからどんなまちになってほしいか
- ・そのためのアイデア

(4) 回答結果

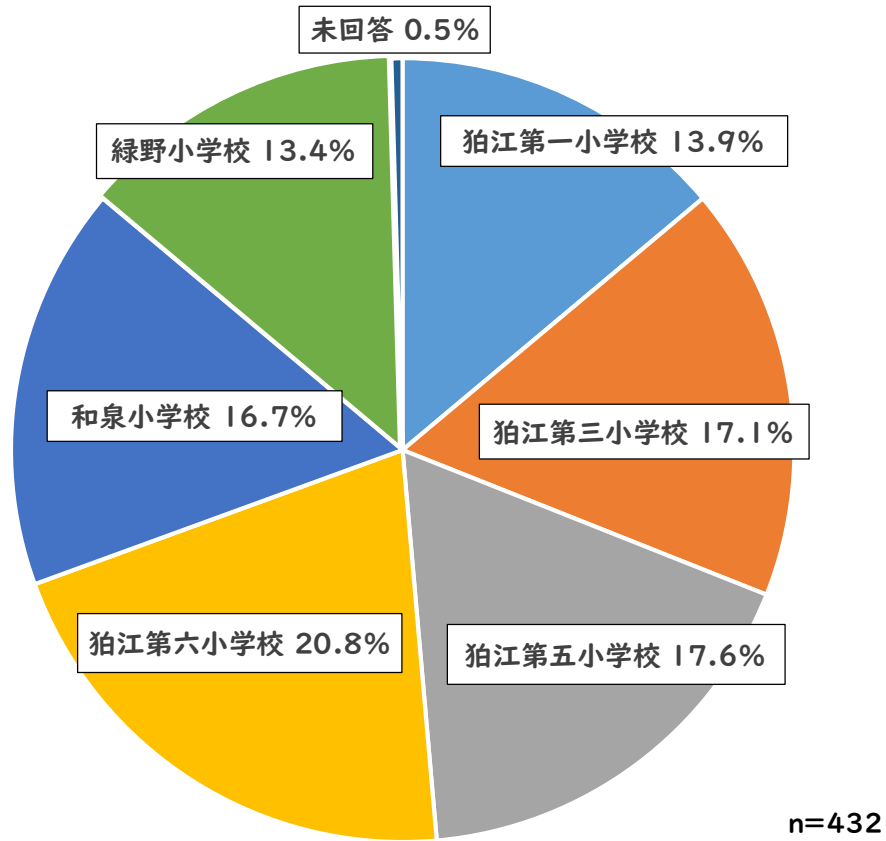
- | | |
|-----------|----------------|
| ①小学生アンケート | 432件（回答率71.4%） |
| ②中学生アンケート | 376件（回答率78.7%） |

(5) その他

百分率（%）の計算は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。

2 小学生アンケート結果

1 あなたは、どこの学校に通っていますか。



	回答数	構成比
狛江第一小学校	60	13.9%
狛江第三小学校	74	17.1%
狛江第五小学校	76	17.6%
狛江第六小学校	90	20.8%
和泉小学校	72	16.7%
緑野小学校	58	13.4%
未回答	2	0.5%
合計	432	

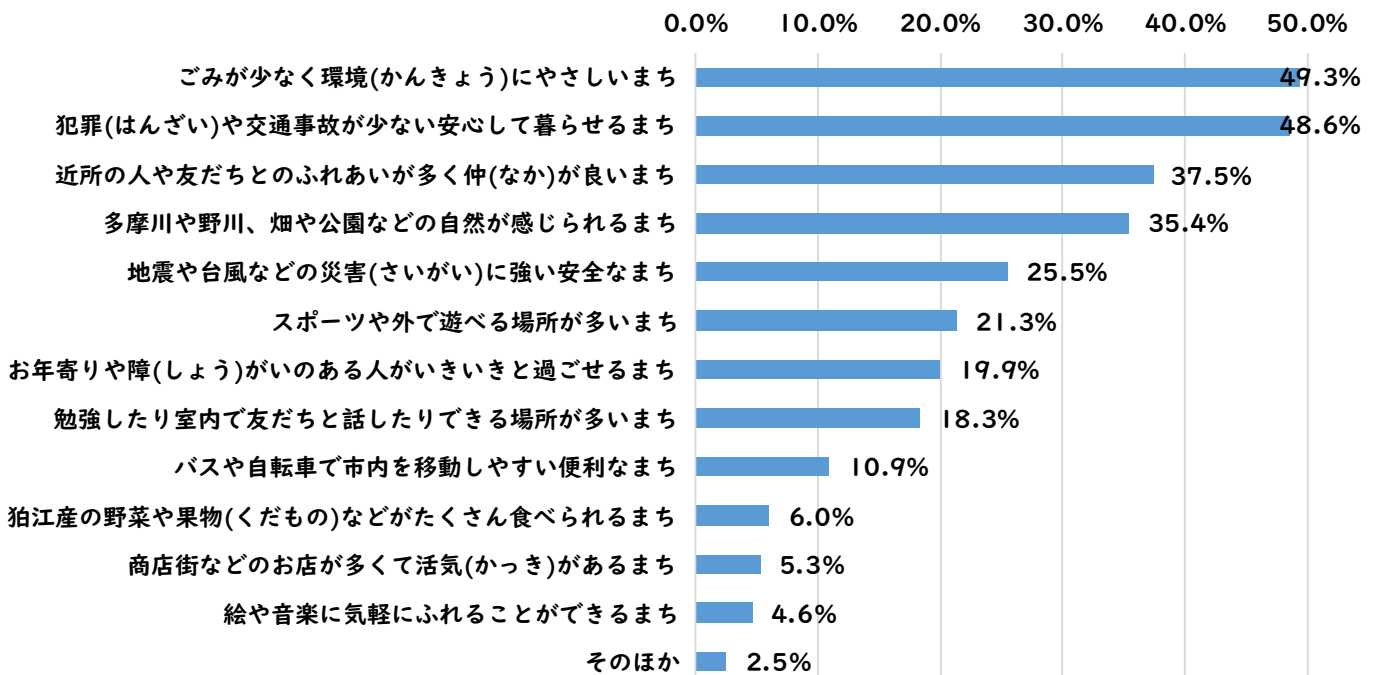
2 狛江にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。

3つまでえらんで、えらんだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

【回答数順】

		回答数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境(かんきょう)にやさしいまち	213	17.3%	2位
2位	犯罪(はんざい)や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	210	17.0%	1位
3位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲(なか)が良いまち	162	13.1%	6位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	153	12.4%	4位
5位	地震や台風などの災害(さいがい)に強い安全なまち	110	8.9%	5位
6位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	92	7.5%	3位
7位	お年寄りや障(しょう)がいのある人がいきいきと過ごせるまち	86	7.0%	8位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	79	6.4%	7位
9位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	47	3.8%	9位
10位	狛江産の野菜や果物(くだもの)などがたくさん食べられるまち	26	2.1%	10位
11位	商店街などのお店が多くて活気(かっき)があるまち	23	1.9%	11位
12位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	20	1.6%	12位
13位	そのほか	11	0.9%	13位

【回答者(432人)のうち各項目を選択した割合(%)】



【そのほかの意見】

- ・障がい者・どこかが不自由な人・高齢者などに優しい街
- ・花畑があったり、プラネタリウムなどがあるといい
- ・子供に優しい町なぜなら子供が公園で遊んでいる時すぐ怒ったりする人がいるから「優しく注意しましょう。」と言って怒る人をなくしてほしい。
- ・狛江駅の本屋を立て直して欲しい。
- ・現在は老舗などの残さなければいけない技術がなくなっていっているから後継とかを募集する
- ・運動公園などがほしい
- ・たくさん本が読める図書館、ボール遊びができる公園、お菓子が安く買える駄菓子屋がある
- ・図書館がどこの地域にもあり、きれいなところを作ってほしい。
- ・全自動

えらんだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

【1 近所の人や友だちとのふれあいが多く仲（なか）が良いまち】

- ・みんなのたまりばをつくる
- ・イベントなどに積極的に参加して、地域の人との仲を深める。
- ・行事を増やして、ふれあいを多くする。そしてその行事は、みんながやりたいと思えるような行事を考えると良いと思う
- ・公園などに行った時に、こんにちは。さようならなど挨拶をする。
- ・交流するイベントなどを増やす。（基本誰でも参加OK）
- ・ふれあい広場などを作る
- ・ふらっとなんぶのようなみんなと触れ合える施設をたくさん作る。挨拶運動などのような挨拶のイベント
- ・毎日、人にあったら挨拶をすることだと思います。
- ・いつも元気なあいさつをする。
- ・地域でお祭りみたいなのを開催してほしい
- ・交流を多くする
- ・公園や川などでイベント（公園でみんなと一緒にダンボールの秘密基地を作ろう??や川と一緒に笹舟を流そう??など）を街として開き街の掲示板などに貼ってそのイベントに来てもらう。
- ・公園をたくさん作る
- ・知らない人とも遊べるイベントとかを作る町
- ・ケンカを減らす
- ・他の学校のみんなと一緒に遊ぶ
- ・みんなの挨拶習慣を作る。（あいさつウィークなど）

- ・手と手を取り合う
- ・すれ違った人やクラスメイトに挨拶をする。
- ・夏祭りなどのイベントをやって欲しい。スポーツのイベントもやって欲しい。
- ・近所の人や友達と触れ合えるような町にしたい。子供達が自由に遊べる所などを増やす
- ・学校の近くや、人がいっぱいいる所で子供から大人まで楽しめるイベントを作れば良いと思う

思う

- ・狛江市のみんなで挨拶をする週を1か月1回作る
- ・挨拶を朝したり困っていたら助けたりすると多く友達が出来るとも思えない。
- ・近所などの集まりや友達などと集まれる場所を作る
- ・積極的に話しかける
- ・みんなが相手のために協力する
- ・学校などで仲の良い友達を増やす（男女関係無く）
- ・お隣さん同士で相談会
- ・否定的な事を言わないでプラスな言葉をかける
- ・仲が良い街にするためには、月に一回近所や街の人で集まるイベントを作って、近所の人との関わりを持つといいと思います。
- ・恥ずかしいがらずに仲良くしてみる。
- ・仲良くなれる機会やイベントをたくさん作る。
- ・みんなで参加できる、遊ぶプロジェクトをするのが、いいと思う。近所の人たちや、友達と参加して、知らない人と、知り合いになったり、友達作りができる。
- ・悪口を言わない 言ってる人がいたら教えてあげる（優しく）。暴力を振るわない 振るわれたら先生や自分の親に伝える。人を泣かせない、決めつけない、決めつけていたら教えてあげる「それおかしくない？決めつけないでよ！」みたいに厳しく強く言わない。「それはかわいそうだと思うな～」と優しく言う
- ・話すのが、苦手な人でも自分の思っていることを伝えられるようなセンサーを作る
- ・地域の人の交流を増やす。
- ・みんなが地球温暖化に協力して、エアコンをつけなくても涼しい。子供達がみんな元気に外で楽しく遊んでいる。みんなが譲り合って喧嘩がない。
- ・協力が必要なアスレチックを作ったり、大きな図書館を作って、同じ好きな本で楽しんでもらいたい。
- ・みんなが仲良くなれるようなイベントや、場所を作る。
- ・自然に触れ合う
- ・自分から思いきって友達になろうという。
- ・「狛江市民 ふれあいキャンペーン」のような、市民全員が触れ合えるイベントを開催する。
- ・公園など触れ合いの場所を増やす。
- ・友達と遊んだり、近所の人に声を掛けたりする
- ・知らない人でも挨拶ができるまち
- ・配布するタブレットに LINE などのメッセージアプリを入れる

【2 多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち】（一部抜粋）

- ・木を植える。川のゴミ拾いをする。自然について学ぶ機会を増やす
 - ・自分で野菜を作ったりと、自然にふれあう。
 - ・狛江市の人たちが緑をきづつけない町にする
 - ・ゴミなど少なくする
 - ・今ある自然をできるだけ住宅地にしないようにする。
 - ・家の外見を、自然に合わせて作る。
 - ・環境破壊をできるだけしなく動物たちにもあまり攻撃をしない
 - ・小学校などで一人ひとつずつ植物を育て、植物の良さを知る。
 - ・緑の募金をしまくる
 - ・公園がいっぱいあって楽しく遊ぶ
 - ・木々を増やす
 - ・今残っている畑を、住宅街や車の駐車場などにしないで、そのまま残すように農家さんや地域の人と協力する。なぜなら、私の通学路にあった畑が、今はもう家が立ってしまったり、駐車場などになってしい、自然が感じられなくなって、なんだか寂しい感じがしたからです。
- 住宅地の中に自然を増やす取り組みをする
- ・緑の募金を1人1人10円でいいから心がける。
 - ・なるべくゴミを出さないようにする
 - ・新しい家を作るとき畑や自然を壊さないようにしたり公園に自然を増やしたりする(町にも)
 - ・ゴミを分別してポイ捨てをしないポイ捨てをした人がいたらゴミを拾う
 - ・自然広場やバリアフリー公園などを作る
 - ・自然を感じたいので、マンションなどの建物を増やしすぎないようにする。
 - ・開拓などをしない。畑など、自然を増やす
 - ・自然がたくさんある公園をたくさん作る。緑や川があるところにカフェを作る
 - ・もう少し木や草などを増やしてほしい
 - ・自然破壊しない
 - ・広いろんな遊具がある公園でボール遊びができる公園。
 - ・川に外来種やゴミを捨てないで最後まで飼ったり、リサイクルする。
 - ・公園に、虫や鳥などが住めるような木を植える。
 - ・自然が沢山ある公園を作ったり、何週間に何回行ったら、〇〇プレゼント!のように行くことが楽しみになれる用にすればいいと思います。
 - ・農家さんが育てている野菜の収穫体験などのイベント
 - ・清掃ボランティアのような人として、多摩川や野川のゴミ拾い清掃イベント
- 自然を生かした公園づくり(例:mix)などのゴミをリサイクルした原料で公園を作る
- ・畑や公園などを、潰さず団地やマンションのままで、建てかいをしないでほしい(多摩川住宅)家を建てすぎない
 - ・缶やペットボトルなどのポイ捨てをしないような看板を作ったり呼びかけたりする。ボランティアとしてゴミ拾いなどに参加する。

- ・人工物を減らす
- ・公園などをなるべくつぶさず多摩川などに見捨てないようにする。
- ・もっと公園や道の横に植物や花を植える
- ・学校の畑などで、収穫体験のようなイベントを行う。
- ・多摩川をきれいにする。畑で農業体験や学校の授業などです。もっと花や木を生やす（今よりもっと華やかになる）
- ・皆んなで自然を育てる
- ・学校の夏休みの自由研究に自然が関係した実験などをお題にして出せば緑が増えるかなーと思う
- ・工場などの人工物を少なくし、自然を増やす。
- ・できるだけ、ゴミを減らす。そして、自然を大切にし、自然の素晴らしさを知る。
- ・あまり建物を作りすぎずに自然を残す
- ・狛江市にもっと花などを増やすと良いと思います。
- ・ビルを多く建てないようにして自然をたいせつにする。
- ・ゴミはゴミ箱に捨てること
- ・植木などをして自然を増やす 環境に悪いことをしない（ゴミを捨てたりしない）
- ・人が住んでいない所（空き家）を壊して、そこに「木」や「公園」などを植えたり立てたりする。歩道の近くに植えられていた木を壊した所にコンクリートが貼られていたけれど、コンクリートではなく、もう1回木を植える。
- ・多摩川に緑地とか作って遊べる公園を作って欲しい
- ・自然と触れ合える施設を作ったりする。
- ・木を植える、自然を残して、歩きやすいように整備する。
- ・自然を感じられる公園を作る
- ・生き物と触れ合える。
- ・マンションや家ばかり建てすぎないように少ない自然を大切にする
- ・出来るだけ今ある自然を残す
- ・自然に関するイベントを増やす
- ・定期的にイベントを開催する。
- ・木などを植えるとりくみをみんなでする
- ・畑など、多摩川にある雑草や、花などをむしったり、取ったりしない
- ・小さい敷地で畑など公園を作ってほしい
- ・エコに暮らし、緑を大切にする
- ・多摩川や野川にポイ捨てしない、その他のゴミも落とさない、捨てない
自分が管理している植物などは責任を持ってしっかり育てる。
- ・植樹する
- ・切り倒さないようにして自然を大切にする
- ・ビルとかを作ってもいいけど自然も大切にする町
- ・もっと自然が増えて「緑の町」というイメージの町がいい
- ・川や木を汚したり傷つけない。

- ・木を植えて木登りをできるようにしたい
 - ・多摩川に魚がたくさんくるくらい綺麗な多摩川にしたい。
 - ・畑をなくさないようとする。
 - ・ゴミなどをポイ捨てしないように一人一人が気を付ける
 - ・自然を使った、押し花教室など。
 - ・ポイ捨てをしている人を少しでも減らすためにゴミを拾ったりして環境にやさしい街にできたらいいなと思いました。
 - ・カブトムシやクワガタが来る森
 - ・元々自然が多いのでそれを生かして、イベントを開いたり自然が多いことを知ってもらうためにポスターや特集を作っても良いと思います！
 - ・木を植えたり、外来種などを捕獲したりする。
 - ・「ポイ捨てダメ」のポスターを増やす。
 - ・自然に関するイベントをたくさん会際して、たくさん自然と触れ合ってもらう。
 - ・多摩川のイベントなどに狛江市に住んでいる人が積極的に参加するまち
 - ・ミニ博物館を作るとか？
 - ・手段として
- 1、人工で作る建物や川の計画を今すぐやめる（すでにあるものは、絶対に壊さない《ゴミが増えるから》）
 - 2、木を伐採した場合、そこに他の木を植える。
 - 3、畑の人に給付金を渡して、畑を少し広くしたり作物をもうちょっと多く植えてもらうようにお願いする。
 - ・苗木を植えるイベントを開く・畑を作ってボランティアを集める→野菜を販売してお金を集める
 - ・緑の募金をなるべくたくさん行ったりする。
 - ・みんなで、ゴミ拾いをしたり川の中をきれいにする
 - ・自然を増やして、狛江を豊かにしてほしい。
 - ・都会で自然が楽しめる場所は珍しいから家ではなく畑や公園を増やし2のゴミ捨てもすると自然を感じる。
 - ・自然を綺麗にする
 - ・桜祭りや花火大会など祭りがたくさん開催される
 - ・公園や施設に花壇などを設置する。
 - ・カブトムシやクワガタが捕まえられる森
 - ・自然を大切にするようにポスターなどを作ったりする。
 - ・募金で集まったお金で緑をふやす
 - ・自然を壊さず、よく、多摩川などに行く。
 - ・小学生とか、他の中学生とかも遊んだりみたり出来る、緑（自然）体験（街を散歩して自然や、緑、川などをみる体験）を試してみる！

【3 ごみが少なく環境（かんきょう）にやさしいまち】（一部抜粋）

- ・ボランティアをはじめ
 - ・1ヶ月に1回学校の周りを全ての学校で掃除をする。木や花を踏んだり蹴ったり、ぶら下がらないように呼びかけをするポスターを作る。
 - ・分別 リサイクル ポイ捨てno
 - ・環境に優しい町になるようにお店では、環境に優しい商品を販売する。環境の授業を取り入れる。
 - ・各小学校で3ヶ月に一回、学校の範囲を掃除する
 - ・面白いゴミ箱が、あればいいと思います
 - ・ゴミを多摩川に捨てない。そのため、ゴミ拾いボランティアを、じっしするといいと思う。リサイクルできるものを、学校みんなに、しきゅうするといいと思う（定規、ノート）
 - ・手段として
- 1、人々がゴミ箱にゴミを捨てる。
 - 2、そもそも、ゴミになるようなものを買わない。
 - 3、外に落ちているゴミを拾うボランティアを作って行う。
- ・二酸化炭素の消費を減らす
 - ・ゴミを川に捨てない ガムを紙に包んで捨てる ポイ捨てしない
 - ・使い捨てプラスチックをあまり使わないようにする
 - ・ゴミ箱をとどころに置くとポイすても少しはなくなると思います
 - ・ポイ捨てをしている人を見かけたら注意する。
 - ・ゴミを出す場所を決める
 - ・ゴミ箱の数を増やして、ポスターに『ポイ捨て禁止』と書いたり、ゴミを減らすイベントを開いたりすればいいと思う。
 - ・ゴミをなるべく捨てないように、食べ残しを少なくする。
 - ・ゴミ拾いのイベントを開く・ポイ捨てがないようにチラシを作る・公園にひとつゴミ箱を設置する・ゴミ拾いについて何かを発表する
 - ・水に溶けるプラスチックやリサイクル出来る物を増やす。
 - ・ポイ捨てをしないためのポスターをはる
 - ・ごみが減るように、土日などにゴミ拾いをする。
 - ・ポスターをはったりしてみんなにしらせる。
 - ・しっかりと収集車にゴミを捨てる
 - ・みんなでボランティア活動などをする
 - ・様々な植物を植えて、自然を大切にするように呼びかける。
 - ・様々な植物をいろんな場所に植えて、自然を大切にするように呼びかける。
 - ・ペットボトルより水筒を勧める
 - ・ごみを捨てている人を見かけたら、注意する。
 - ・ゴミ箱の中に入れても、川に近いとゴミ箱から出てしまう場合があるから。ゴミが出にくいふたのついたゴミ箱に変えればいいと思う
 - ・ゴミ箱をいろいろなところに置く

- ・ゴミを捨てないでというポスターを作る。
- ・ゴミを分別する
- ・多摩川はゴミが一切ない川でみんなが自由に遊べる。多摩川が大雨とかで浸水しないように災害に強い町。
- ・環境を守るために、ポスターなどを作る。
- ・道端や川などにゴミを捨てない。
- ・プラスチックのものを少なくして、月に一回学校でゴミ拾い
- ・街のゴミを拾う活動をたくさんの方がする。
- ・ごみをできるだけ持ち帰る！何か理由があっても
- ・ゴミをきちんと捨てるとポイントがもらえてポイントをたくさん貯めるとゴミ袋がもらえるなど捨てる側のメリットも作る。
- ・積極的にゴミ拾いをして行ったりボランティア大会を開催する
- ・人が歩く地面にポイ捨て禁止のマークを書く
- ・外にゴミ箱を多く置く
- ・ゴミ拾い週間をつくり、拾ったゴミの重さを伝える。
- ・地域の人でゴミ拾いをする
- ・ゴミとかを捨てていたら注意してゆうきをもつ
- ・公園などで飲み会などが開かれりしているので看板などを立てたりする
- ・カンやペットボトルが落ちている。→自動販売機の隣にペットボトルを回収するゴミ箱などを置く
- ・カンやペットボトルを落とさないために呼びかける。
- ・ごみが全然が落ちていない環境を保つために1ヶ月ごとに掃除
- ・ゴミ拾い大会を実施する
- ・かんぱんとかを作ってみんなに知らせる。
- ・ごみはリサイクルしようなどのポスターを貼ったりする。ごみを見つけたら捨てようなどと宣伝したりする。
- ・ごみを捨てない、というポスターとかいっぱいある
- ・一週間に、ゴミを拾ってくれるように、ポスターを作って、町の人によびかける
- ・今やっているようなプラごみの分別や4つの「R」を意識すること。
- ・狛江の皆が気をつけて、段々とごみを減らす。
- ・もっとゴミ拾いなどを行うようにする
- ・ゴミ拾い活動などを週何回かやった方がいいと思います。
- ・使える物は、リサイクルをする。
- ・1週間に1回掃除をする
- ・狛江の人みんなでごみ拾い
- ・ゴミ拾い活動を月1でやる
- ・必要のないレジ袋をもらわない。マイボトルを持ち歩く。などと呼びかけたりポスターを貼ったりする。
- ・プラスチック製の物を少なくしたり、ゴミを海に捨てたりしないようにする。

・もっとリサイクルや、ゴミの分別をちゃんとしようということが書かれたポスターを市の
中のいろんな所に貼って、市の人に認知させたいと思います。

- ・リサイクル??する町.
- ・みんなが楽しく支えや支援がある優しい街づくり
- ・『いつもゴミを捨て無いでくれて有難うございます』の看板を立てる。
- ・マイバックやボトルを使う
- ・環境問題についての学習を取り入れる
- ・排気ガスを減らす
- ・ゴミを道に捨てない。ゴミを見つけたら、なるべく拾って捨てる。
- ・ゴミをポイ捨てしたり、無駄なゴミを作ったりしないようにする。
- ・食べ残しをせずゴミをできるだけ減らす。
- ・ゴミを減らそうと呼びかける
- ・ポイ捨てをしないで安全な地域になる
- ・ゴミ拾い大会などを開催する
- ・タバコのポイ捨てだめ!の手紙を配る。ポイ捨てをなくす。
- ・大きいゴミ置き場を作って近所の人達とシェアする ・ゴミを捨てない（自然に）
- ・ボランティアを増やす
- ・町内会などで、ごみ拾いをする。
- ・二酸化炭素を出さないように、電球を変えたり、冷蔵庫を弱めに設定してくださいと、多
めに広告に出したり、ゴミを専用のボックスに入れて、例えば夜型?朝型?のように選択肢
2つを用意して入れてもらうと、いいと思います。
- ・川などにゴミを捨てずにリサイクルをしたりして環境をよごさいと六をすればいいと思
う。
- ・SDGsのことを思ってみんなが協力できる街
- ・河原にお金を入れると開くゴミ箱を設置する。ポスターで広める。
- ・今はゴミなどがそこら辺に散らばっているからゴミを片付けみんなに注意を呼びかけたり
する。そして環境を良くして地球にも僕たちにも優しい街になる。
- ・ゴミなどが置いてあると大変なことにも繋がるので、ごみを回収することを協力してもら
うと、綺麗になるので、綺麗にするためには、協力してもらと、人から「助かるね。」
と言われるので、ゴミがない環境に優しい街にした方がいいと思います。
- ・ポイ捨てをする人がいるから沢山ゴミ箱見たいのを置いておく
- ・電柱などにポスターを貼る
- ・ポイ捨てをしないように呼びかけのポスターを貼る
- ・ごみを減らす良さなどをPRする。
- ・ゴミを少なくしよう週間やゴミ拾い週間などの習慣を作る
- ・リユースなどする
- ・呼びかけをしたり、週に一回や二回ゴミ拾いをするをする
- ・みんなが見える場所に看板を置く。
- ・ポイ捨て日頃から気をつけてゴミ袋を持つようにする

- ・ イベントなどでゴミ拾いの企画をやったりポスターを貼ったりしてゴミを無くして環境をよくする
- ・ 今でもゴミの分別などはやっているけれどゴミはあまり減っていないと思う。だから例えば私の学校では牛乳瓶のゴミを小さく潰して、その牛乳瓶のゴミを入れるゴミ袋を減らそうとしている活動が一部である。そういう活動を粕江の学校中に広めて、子供たちに環境を考えられる場を身近に作るとともに、ゴミを減らすことができると思う。
- ・ プラスチックゴミを、入れて小さくする機械をもっと身近な所に置いて欲しい。
- ・ 環境ポスターをたくさん貼ったり、分別のゴミ箱を分かりやすくする。
- ・ 街ののそこそこにゴミ箱を置いて欲しいです
- ・ ゴミ拾いをたくさんしたり 地域の人に協力してもらってアレチウリを駆除したりする地域の人にポイ捨てしないことを呼びかける
- ・ ビニール袋を高くするか無くす
- ・ 定期的にイベントを開催する
- ・ ボランティアのゴミ拾い活動を行ったり、ゴミが溜まっている場所に人を置いて、ポイ捨てを減らす。
- ・ ボランティア団体などでゴミ拾いをしてゴミを減らす
- ・ リサイクルできるものを使う
- ・ ゴミの分別やポイ捨てを少なくするためにみんなが気をつけて協力し合う
- ・ タバコの吸殻などがまだあるので、「ゴミを捨てよう」というポスターをはる。
- ・ 川でゴミを捨てないように呼びかける ゴミの分別をするようにいう
- ・ タバコの吸い殻やゴミ袋をなくす
- ・ お菓子など、ゴミの出るものは、食べ終わったらちゃんと家に持って帰る。もしゴミが落ちていたら、自分じゃなくてもゴミを持って帰る
- ・ 地面にカンバンを付けてゴミを地面に捨てるなど書いてあるカンバンを付ける。
- ・ ゴミをリサイクルした原料を使用したものを開発する。
- ・ 木を植える活動をする。
- ・ 環境保護に取り組む。
- ・ 活動を行う。
- ・ ゴミをなるべく増やさせないためにみんなができることをたくさん行ったり、ポスターなどをはる
- ・ ポスターを増やしたり、学校などでポイ捨て防止の呼びかけを増やす？
- ・ ゴミはポケットだと落ちやすいからリュックやボディーバックなどに入れる。
- ・ 環境に優しい電車などで通勤
- ・ 粕江は自然が多い方だと思うのでその自然を守れるようにプラスチックのものを少しずつ減らしていく、そんな取り組みをできると良いと思います！
- ・ ボランティア活動で多摩川以外もゴミ拾いや、電気自動車を増やす、そして各自の家で水道に油を流さないなど意識する、などのポスターを作る
- ・ リサイクルや分別などをみんなが正しく理解できるようにリサイクルや分別の仕方を説明する。

【4 バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち】（一部抜粋）

- ・工事をして、道路を広くする。
- ・分ける（道を）
- ・もっとバス停を増やしたり自転車だけの道を作ったりする。
- ・バスを無料にする 自転車専用の道路を作る
- ・バス停の数を減らしてバスの本数を増やす
- ・小田急電鉄やバスを増やしてたり速いやつを走らせる
- ・道路の整備
- ・歩道や道路を広くする
- ・地下にも道路を作ったりして交通渋滞や事故を減らし、通行止めをなくしバスや自転車を通りやすくする。
- ・バス専用の道路を作り、バスが渋滞に巻き込まれないようにするか、路面電車を通し、移動しやすいようにする。
- ・工事をして道路を増やす
- ・道路を広げる
- ・バス停の数を増やす バスの料金を安くする ノンステップバスを増やす
- ・バスの運転士を増やしたり、バスの量を多くしたりすると思います。
- ・道路を広くする
- ・子供だけでは危険な車が多く通る道路とは違い車が通れない小さな道路を作る
- ・平らな道を増やしてほしい。
- ・通りやすいようにゴミを捨てない
- ・駐輪場を増やす
- ・道を広くしたり自転車だけが通れるような道を作ってほしい
- ・運転手さんを支援する
- ・バスを増やす、自転車専用道路を作る
- ・優しくなる
- ・道をたくさんつくる
- ・道路を広くしてバスが通りやすくしたり、駐輪場を大きくしてほしい。
- ・バスを和泉多摩川駅にももっと通してほしい
- ・道が細くて通りづらい道があるから広くする
- ・段差を小さくする
- ・停留所や自転車のお店などを、多くする。
- ・坂道を減らす
- ・道路を少し広くする。

【5 犯罪（はんざい）や交通事故が少ない安心してらせるまち】（一部抜粋）

- ・訓練できる機会を多くする。
- ・シルバー人材センターからの警備の派遣の強化や、保護者の見回りの強化、犯罪を起こしにくい、又、すぐに発見出来る市の開発。信号を増やしたり、横断歩道のできるかぎりの増加や、見通しの良い道路開発。市民や議員への呼びかけも大切。
- ・最近この学校の近くで殺人事件が起きたから警察たちがもっと見回りをする
- ・監視カメラを設置したり、駆け込み110番の場所を増やしたり、児童に防犯ブザーを持たせるようにする。
- ・警察官の数を増やす。防犯のグッズなどを市で購入して色々な場所に設置する
- ・冬の夜、三島神社を通るとき、とても暗くて怖いので、もう少し外灯を増やしたりしてほしいです。他にも道路を広くしておけば、車の接触事故を防げたり、大きい車でも通りやすいようになると思います。
- ・各家庭ごとに防犯のものを持参する。
- ・信号機を増やす。
- ・運転免許を持ち始めたときは、ワカバマーク?をつける。
- ・防犯カメラ?を市内に増やして 安全な町につながるという
- ・大人の人が、子供が安全に学校に行けるように信号などで大人が旗を振る
- ・高級時計や、銀行強盗などされないように防犯カメラをたくさん付けて犯罪を無くす。
- ・みんなが思いやりの心を持ち楽しく過ごしやすくなる街
- ・防犯カメラやパトロールを増やす。
- ・信号を増やして欲しい。
- ・まずは子供に交通量の多いところや少ない所を教えここは気をつけたりここは手を挙げて色々ところで気をつけたりする。そして子供は遅い時間まで遊んでいるから誘拐などが起きやすいから家族で安心できる時間までに帰るなどを心がける。
- ・歩きスマホとかをしている人を結構見かけるのでみんなが歩きスマホをやめたらいい
- ・車が信号無視をしないだったり信号が青だとしても右左見て確認すると交通事故が少し減るかもしれない。
- ・車やバイクのスピードを出しすぎず横断歩道では、右左をよくみてわたる。
- ・交通事故などで亡くなってしまおう方を少しでも減らすために車に乗っている人はルールを守って安全な運転を心がけてくれれば亡くなる方が減るのかなと思いました。
- ・もうちょっと横断歩道や信号などを増やしたり、事故などがあつたらすぐに分かるアプリなどを作る。
- ・交通事故をなくすためにミラーなどをみて信号無視をなくす。
- ・ポスターコンクールや、イベントなどを実施する
- ・もっと、色々なところに防犯カメラを設置すれば良いと思った
- ・犯罪に関わらないよう呼びかけるポスターや、車を運転する人自体に注意を呼びかけるメールなどを運転者全員に送るなどする。また、犯罪には薬物関連のものがあるので、薬物のせいで人生を失わないよう呼びかけるポスターなどを書く。
- ・この前粕江で事件が起きたので犯罪がすくない街にしたいという意見

- ・普段から安全を心がける〔歩く人は周りをよく見る、自動車 自転車は、歩行者がいないこと又は、飛び出してこないかなどを確認する〕
- ・監視カメラや店員を多くする
- ・防犯カメラを設置したり、交番などを増やす。
- ・かけこみ110番を増やす。
- ・ドアチェーン等の防犯に各々が協力する
- ・孤独などに耐えられずに犯罪を起こすことを少なくするために、相談できるようにする
- ・お年寄りや、障害の方に優しくみんながみんな助け合える街
- ・犯罪では、至る所に防犯カメラを付けるなどの対策をすると良いと思います。そして交通事故では、交通事故が多い道路に目につく看板を付けるといいと思います。
- ・防犯カメラをもっと設置したり、夜中にもっと電気をつける。
- ・小学生が通る道などを大人が見送ったりする。
- ・監視カメラなどを付けたり、ポスターなどを貼ったりする。
- ・道路を渡る時などは、ちゃんと車や自転車が来ていないかを確認してから渡ったり、車がわも人が来ていないか、確認してから車で走る。
- ・定期的に会議を開く 安全指導のイベント
- ・犯罪者にならないように、犯罪者の元で生まれたりしたら施設で育てる。罪が大きい人のほとんどは永遠と檻にいるなど
- ・犯罪対策や交通事故対策を備える。
- ・交番を増やしてもらう
- ・飛び出しをしないために飛び出しが多いところに看板を立てる
- ・学校や施設に呼びかけをする
- ・不審者がいたら防犯ブザーや大声で叫ぶ
- ・ヘルメットをかぶる
- ・無人販売店では商品をとって帰ろうとすると、センサーが反応する
- ・狛江市内のいろいろな場所に監視カメラを付けたりスマホ運転禁止の呼びかけをする。
- ・みんなが交通安全を守る用に呼びかける 「もしも信号無視をしていたらなど」
- ・狛江市内に警察署を増加させ、警察官をそこに分散すればいいと思う。
- ・曲がり角にカーブミラーがないところにはカーブミラーを付けて、信号機を増やす。
- ・街灯を増やして夜も明るいと犯罪を犯しても明るい光が多いためすぐに見つかると思う。
- ・防犯カメラを増やしていつでも道が見える様にしたい。
- ・狛江市の小学生に犯罪や事故の防止ポスターなどを募集する。ひとりひとりが思いやりを作れるようなことをするようにしてもらう
- ・町で交通ルールなどの体験会を開く。
- ・学校でもっと交通安全や犯罪についての授業をする
- ・防犯カメラをたくさん設置したり、お年寄りが住んでいる家の周りの設備をもっと強くしたらいいと思う。
- ・運転手の人があまりスピードを出さないようにする。
- ・みんなの家にセンサー防犯ブザー的なものを必ず導入する（無料）

- ・狛江市内で看板や標語などを決めたり、しっかりと事故や犯罪に対策する。
 - ・いいなと思ったとしても人のものは盗まない
 - ・警察がこまめにパトロールする
 - ・セーフティー教室などの数を増やす。
 - ・横断歩道や信号機などの設置をする
 - ・ヘルメットなどで自分の身を守る。犯罪が内容にみんなに呼び掛けポスターなどを作る
 - ・防犯カメラを増やして捕まりやすくする。・犯罪者を捕まえられるように、警察を増やす。
 - ・まず、市民のみんなが思いやりを持ち、安全にする。そうしたら、市民だけじゃなく近くの調布市などにも呼びかけ、協力する。
 - ・交通事故の場合、具体的なルールを守ったり、皆に迷惑をかけないと良い。
 - ・ボランティア活動で見回りや、ポスター、自転車に乗るにはヘルメットを必ずつける。ライトをつける。などをすなど。
 - ・犯罪はやっていけない という事を皆に考えてもらったり、交通事故に気をつけてもらったりするために、ポスターなどで宣伝する。
 - ・警察の人などを増やす。アルバイトなどでパトロールをする人を募集する。看板などで呼びかける。ガードレールを増やす。
 - ・ポスターを貼る。・PTAと協力して見回り
 - ・警察署を市にひとつは置いて交番もたくさん置くといいと思う。交通事故は渋滞などが原因だと思うので地下にも道路を作る。
 - ・警備をより強くしたり、110番があるところ増やしたりする。
 - ・オレオレ詐欺防止のために留守番電話にしてほしいと呼びかける。
 - ・みんなが優しい市になるために防犯カメラや道路の設備を見直す。
 - ・犯罪防止ポスターや犯罪をするのはよくないと言うことをみんなに伝える
 - ・犯罪をしている人は、何か恨みや、悲しいことがあったのかもしれないから、そもそも、そのようなことをなくす取り組みを、街全体でする。
 - ・交通事故防止の訓練をする
 - ・安全指導の授業を取り入れる。
 - ・色んな人が悪いことをやっていないか確認する
 - ・困りごとがあったらどこか相談できるところに行く・電話したりして悩みを減らす。
- 気をつける
- ・右左を見て、交差点を渡ったり、なるべく事故に合わないようにしたい
 - ・警察や消防士が街を守るためにどんな取り組みをしているかを教える
 - ・車の運転で、あまりスピードを出さない。
 - ・警察官を増やすや他にも色々なまちづくり、他に市民施設や「けいむしょ」をふやす
 - ・交通事故などが発生することがあるので、街に備えて、犯罪や万引きなどがないようにしたいです。犯罪や万引きは、いけないことなので、犯罪などに気を付けて行動すれば、何も犯罪や万引きなどが起きないと思います。
 - ・全てのところに防犯カメラを置いて、犯罪者側から、犯罪は、できないなと確信させる
 - ・交番を増やす 子供が襲われる事件が多いので集団下校を多くする。

【6 地震や台風などの災害（さいがい）に強い安全なまち】（一部抜粋）

- ・建物を強化する
 - ・水防訓練などを年に3回とかにする
 - ・設備、橋などを耐震化する、雨水を貯める設備を作る、川をさらに掘る
 - ・野川の周りの土を水喰土に変えればいいと思う
 - ・避難所を増やす。
 - ・多摩川が氾濫しないように多摩川の映像をリアルタイムで見られるような監視カメラを増やしていつでも監視できるカメラが要ると思う。
 - ・耐震性が高い家を増やして、屋上から多摩川が見られる家が増えてほしい。
 - ・災害などに備えて台風や火災や地震などの、体育館などに避難して、食べ物を用意しておく。また災害などで洪水や津波などにも備えることが大事だと思います。
- 洪水が起きた時に、リュックを頭の上におく。台風が起きたら外に出ない方が、身を守ることに繋がります。
- ・建物の下とかに倒れないような装置などがいいと思う
 - ・地震などがきても、自分や家族など守れるように防災グッズなど用意をする。
 - ・自助と共助に力を入れる。
 - ・地震や台風などが起きたら、どのような行動をすればいいのかを知っておく。
 - ・防災訓練をしたり、非常食の準備ができているようにする
 - ・災害対策として防災グッズを沢山売る
 - ・初動対応、身の安全の備え、確かな行動の備え
 - ・建物を安全にするために、倒れないような固い物で作る。・もし倒れてしまったように、建物と建物の間をある。
 - ・狛江市に住んでるお家全部に狛江市のハザードマップなどを配る。
 - ・地震や台風に強い家づくり。
 - ・みんなで災害訓練などしたり、各自の家でストッパーなど災害バックや災害の備えを用意する、や支給すると良いと思う。
 - ・家の構造、川の設備などをより良く、強くする。
 - ・いつもは、何かの施設などに使っているところを避難所にする
 - ・思い切って、大規模な多摩川の防波堤を作ったり、危険な場所の近くにある建造物の耐震対策。
 - ・多摩川などの川の堤防を大きくする。
 - ・いつも安全なところを知っておく
 - ・避難訓練などのことを狛江に住んでいる人にしてもらったり、危険な場所を知ってもらう
 - ・地震がおきても崩れない家
 - ・家を強くする
 - ・耐震性を上げる
 - ・台風19号のときも多摩川が少し浸水してしまったから、大きい地震などくると津波が来ると思う。なのでみんなで1年にこの日は防災グッズがあるのかというのを確認する。
 - ・多摩川の氾濫を抑えるということに力を入れてほしいです。

- ・災害の時の準備
- ・ハザードマップを見ることへの呼びかけ
- ・避難所がたくさんあったり食料が保管または、配布される用に使う。
- ・非常時に逃れる施設の確認や地図を備えておく
- ・防波堤の増築
- ・柱を固定したり、強化したりする。
- ・防災訓練を、もっと増やしたらいいと思う
- ・狛江で昔大雨で洪水が起きたので災害に強い街にしたいから
- ・防災訓練を徹底する
- ・地震などに強い家を建築する。
- ・避難所を作ったり、学校の避難場所を拡大する。ハザードマップを詳しくする。
- ・建物の耐震性を強化する
- ・家の災害用の荷物をすぐ取れるところに用意しておく
- ・町の至る所に災害用の家などを建てて、その家に非常食など必要な物を置いておくといいと思います。
- ・道路を固くしたり、建物などに工夫する
- ・ハザードマップをよく見る呼びかけをする。
- ・地域の人と協力して、災害対策をする。
- ・強い建物を作る
- ・ハザードマップみたいな災害対策のものをもう一個作る。
- ・避難所を増やす
- ・災害対策を呼びかける
- ・建物の造りを強くして、災害に備える
- ・市内で防災訓練を実施するなどいつ災害にあっても対応できるような安全なまち
- ・建物の作りを頑丈にして、浸水の危険があるから少し建物を高くする。
- ・多摩川が近いので氾濫しないように防波堤をより頑丈にする
- ・狛江市は、2019年の台風19号で多摩川が氾濫したのでそれを繰り返さないように堤防などを作って防ぎたい。
- ・丈夫な建物などを作る。
- ・私は、まだ大きな地震を経験したことがないけれど、大きな地震がきても、家が崩れたりしないように、台風で飛ばされたりしないように、古い家は頑丈にしてほしい。
- ・ほかの国の災害対策を参考にしたりして作る
- ・避難訓練をする
- ・防災バックなどをちゃんと確認する。そのために呼びかけ屋などをする
- ・多摩川付近の人たちに注意ポスターを配る。多摩川の近くで氾濫した水を止めたいので、堤防を作る
- ・災害の訓練を増やす

【7 お年寄りや障がい（しょうがい）のある人がいきいきと過ごせるまち】

- ・障がいの人やお年寄りの人が過ごしやすいよう歩きやすいようにしてほしい。
- ・お年寄りや障がいがある人との関わりを作る時間をつくる。
- ・どんな人(障がい者)にとっても平等で安心できるまち
- ・気軽に入れるようにエレベーターや道の整備などが良いと思う。
- ・助け合いで「何か困って入りことはありませんか」など自分から声がけをする。
- ・みんなとの関わりを増やす
- ・もっとスロープの場所を増やせば良いと思います。
- ・障がいがある人などには積極的に声をかけて優しくする
- ・障がい者に優しい点字やお年寄りに優しくする老人ホームを増やしたりしたらいいと思う
- ・全員が、お年寄りの人や、障害のある人に声かけをしたり、ポスターを作って不自由なく過ごすことができ、生まれて後悔しないようなまちづくりをしたいと私は、思います。
- ・階段だけでなく、スロープもある施設を増やす バリアフリーのものを増やす
- ・無料の、お年寄りの方や、障がいのある人たちが、気軽に行ける場所があると、いいと思う。話したり、一緒に、ゲームをしたりする場所。
- ・あったらお年寄りと一緒に行ける所まで行く。
- ・展示ブロックや展示をたくさん置く
- ・高齢者などの人が困っていたら親切にしてあげる
- ・多くの人が思いやりの気持ちを持っていること
- ・身体が不自由な人も楽しめるスペースを作る お年寄り同士が休憩できたり話し合えるスペースを作る
- ・いろんなところに、点字を作って誰でも過ごしやすいような事をする
- ・いろんな人に優しくする
- ・周りの人が、困っていたらすぐに助けてあげて、障害者向けのを増やす
- ・バスにスロープをつける。
- ・体が不自由な人のためにも登れなくて困っている人などを手伝ってあげる。
- ・障がいがある人を見かけたら声をかけてあげる。
- ・例えば目が不自由な人だったら困ってそうにしてたら声をかけて「大丈夫ですか？」と聞いてみる。
- ・車椅子などや病気マークの人達を見かけたら、手伝うなど。
- ・まず世の中にはいろんな障がいがある人たちがいるんだよという存在を知ってもらう。
- ・今の生活で困っていることをお年寄りや障がいがある人にアンケートで聞いてみる
- ・助け合いのできる優しいだれでも仲良くできるような交流
- ・老人ホームなどなどをたくさん建てたり町にスロープを増やしたりしたい。
- ・アイトピアセンターの取り組みの手伝い バス電車で席を譲ったり
- ・お年寄りや障がいのある人に適しているところを増やす。
- ・エレベーターの隙間を小さくする
- ・もっと点字ブロックを置いたり、音響用押ボタンを置いたりする

- ・障がいがある人でも楽しく過ごせる様に障がいがある人でも使える場所や物などを作る。
- 例えば障がいがある人でも使える公園みたいな場所を作ったりすると思う。
- ・お年寄りや、障がいのある人に、優しくしてあげる町。
- ・みんなが楽しく暮らせる自然あふれる街づくり
- ・障がいがあるひとたちでも過ごしやすい町
- ・お年寄りなどを助けたら！ポイントなどにして5年後などにそのルールをなくしたらお年寄りなどを助ける事を習慣になってみんなが生き生きと過ごせるようになる。
- ・私のおばあちゃんが腰が痛くて歩けないから電車の中では年寄り席を譲ったり、年寄り席にあまり座らないようにする
- ・バリアフリーをつくる
- ・身近な場所を中心にしてバリアフリーを増やして、障がい者や小さな子供がいるお母さんなどが困ったら身近な人が助けたらいいと思う。
- ・バリアフリーなのでたいようをする
- ・目の見えにくい人が困っていたら声をかけてあげる。お年寄りの人が困っていたら助けてあげる
- ・ユニバーサルデザインを増やす
- ・点字や、バリアフリーなどをいっぱい作る
- ・障がいの人だからといって責めないで一人一人が最高の街だと思ってほしい街
- ・階段を減らす
- ・スロープや、点字、音声機などを町に設置する。
- ・狛江市内は障がい者が通りにくいところもあるので、しっかり段差をなくしたりスロープをつけたり、怪我がないようにしたい。
- ・音響用押しボタンを増やす。
- ・施設を多くしてみんなも協力する。
- ・老人ホームを作ったり、お年寄りのみんなでお楽しみ会をやる(内容はなんでも良い)協力する。
- ・目の見えない人のために信号で音が鳴る音響用押しボタンなどの音声案内がついて無いところに新しくおく
- ・市民がお年寄りや障がい者に悪いイメージを持たず、一人の人として見られるようなお話し会などをする
- ・スロープなど障がいがある人でも過ごしやすくする
- ・障がいの人が過ごしやすいように工夫をする。
- ・あいとびあセンターのような施設を増やす
- ・いろいろなところにスロープをつけたり、段差を少なくなくする
- ・みんなが思いやりを持ってお年寄りや障がいがある人がいきいきと過ごせるまちにしたいです。
- ・スロープやエレベーター点字、音声案内を設置する。
- ・障がい者向けのイベントの取り組みなど進める
- ・みんなが優しい町にするため治安を良くする

【8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち】(一部抜粋)

- ・室内の遊び場を設置すればいいとおもいます。
- ・ふらっと南部や南部地域センターのような公共の場を増やす
- ・市役所に、好きに勉強や気楽に遊んだりできる施設など
- ・公園などにベンチやイスなどを作ったりする。
- ・自習室とか、おしえるひとがいるところ
- ・子供たちが勉強したり、遊べたりできる施設を作る。
- ・個別の部屋を自由に借りれるようにしたらいいと思う
- ・図書館に机の置けるスペースを増やしたりする。
- ・塾や習い事の教室を作る
- ・図書館とかを、作る。
- ・防音室 勉強専用のスペース
- ・公園に何個か作る。
- ・児童館などを増やしたり、どこでも使えるし、買える勉強の本などを作る。また、友達を作りやすいようにイベントなどを増やす。
- ・公共の場を増やす。
- ・こまっこ児童館などの、無料で遊べる場所を増やすなど
- ・勉強会などを開いたり、子供が遊べるイベントを開く
- ・室内遊び場を作る
- ・静かな所などをの施設をつくる
- ・今、狛江の近くに、本屋・図書館などが少ないからもっとつくる
- ・無料で誰でも入れて、勉強ができるスペースを作る。
- ・休日でも、学校を解放しそこで勉強が行える。 友達と一緒に遊べる図書
- ・みんなで教え合える空間を作る
- ・ふれあいルームみたいなのを作ってみる。体験や実験できるところを作る(例えば、スライム作り diy 自由研究)。塾を増やす。そうすればもっと家の近くで気軽、楽しく学べると思うから
- ・自習とか話したりすることが出来る施設を作ってほしい。

【9 スポーツや外で遊べる場所が多いまち】(一部抜粋)

- ・きたみこうえんみたいなばしょがほしい
- ・狛江にはバットを使って良い場所がなかなかないので、多摩川の空き地とかにグラウンドを作って欲しいです。またもしよければ球場も作って欲しいです
- ・公園をふやす。ボールもありの所をつくる。
- ・狛江市にあった、竹林やたくさんの畑がなくなり、ほとんどが家になってしまっているの、畑などの自然を家に変えるなら、公園なども作ってほしい。
- ・公園の遊具を増やしてほしい
- ・狛江は家が多いから空き地を公園にする。
- ・ボールを使える広場を作ってほしい 色々なスポーツをできる公園

- ・公園を増やしたり遊具を増やすなどしてより多くの人が遊べる町にしたい
- ・大きい公園が欲しい
- ・もっと、子供が遊べる大声を出したりできる公共の公園が欲しい。サッカーや球技が思いっきりできてすんなり入れる公園が欲しい
- ・狛江駅の広場を大きくしたりスポーツが出来る施設を増やす。
- ・公園や室内でも楽しくあそべる所を多くして欲しいです。
- ・スポーツができるような広い場所があってほしい。ボールが使える公園や広い場所があつてほしい。
- ・市民の人がいつでも使えるグラウンドを作る。
- ・子どもの遊び場を増やす
- ・市民が遠慮なく使える運動場を作る
- ・空き家や、使われていない場所、河川敷などを整備して公園にする。
- ・新しい家をたくさん作らずに公園を追加する・募金で公園を作る
- ・小学校の通学範囲の端にも公園をつくる。
- ・ボール遊びができるところなどを、ふやす。
- ・大きな運動場を作ってほしい
- ・色々なスポーツができるような町
- ・サッカーができるための遊び場。
- ・誰でも使えるフィールドやプール
- ・もっと余ってる土地にサッカーじょうを作ってほしい（なるべく人工芝）
- ・初心者でも運動ができる街にしたい。
- ・ボール遊びができる広い公園を作ってほしい。
- ・遊具を作る。
- ・公園をたくさん作る
- ・あまり使わない所に作る
- ・市の大きなスポーツエリア的なものを作る（放課後遊べる）
- ・使っていない土地や空き地などを公園にかえる
- ・できればですけどスポーツや外で遊べる環境が欲しいです。
- ・ボール遊びができる公園を作って欲しいです
- ・空いている土地などに公園などを作ったりする
- ・自然やスポーツをする場所を増やす
- ・ボール遊びをしていい公園を作る
- ・スポーツイベント
- ・ボールがけて、広い公園をつくってほしい
- ・(外で遊んでみんなが健康になれる。)公園を増やす。
- ・公園に、サッカーゴールなど、ゴールを設置する
- ・もっとボールが使える公園を増やしてほしい
- ・ボール遊びできる公園を増やしたり、公園を少し広くして遊具を作る。日陰になるように水飲み場の上に屋根をつける。

- ・ボールが使える公園などを作る
- ・『ボール禁止』などの看板を無くして欲しい。
- ・もっと公園やスポーツができる場所を作って欲しい
- ・家とかがなくなって、今なにもないところに、広場とかを作る。
- ・学校から帰ってきたら瞬間で遊びに行くと多い町になると思う。
- ・公共施設や公園を作ったり、イベントを開催したりする
- ・空いている土地などに公園を設置したり、学校の校庭を開放したりする。
- ・公園がいろんなところにある。
- ・空き地などをかいぞう
- ・スポーツをやりたいなどと思わせるようイベント
- ・公園を多くする。
- ・グラウンドを作る。
- ・ボールが使える公園を町中に作って、みんなで仲良くたくさん運動ができる町。
- ・アスレチックなど、子供が楽しめる遊具などを作ると良いと思います。
- ・いろいろな場所で遊べる町
- ・小さい子供も大人も行けるように公園に遊具やベンチを置く。

【10 絵や音楽に気軽にふれることができるまち】

- ・定期的に音楽祭みたいなのを開く。展示する場所を作ってみんなの絵を飾る→絵をかくイベントを設ける
- ・スーパー戦隊のアーティストのみなさん呼んでライブをする
- ・音楽・絵のイベントを増やして狛江市を楽しい市にしたりする。感じ
- ・狛江市は絵手紙発祥地だから絵手紙を町中に飾ったり絵手紙のコンテストやイベントを（子供やお年寄りも参加できる）開けばいいと思う。
- ・街のどこかにスプレーアートを作る
- ・野菜からできる絵具
- ・美術館やピアノ曲が聴ける（エコルマホール）が欲しい
- ・なんかの展覧会的なのを作る
- ・イベントを開いたり、みんなが行くであろうところに音楽を流したり、絵を飾ったりする！それで興味を持ってもらう。
- ・エコルマホールなどに音楽専用の部屋や、美術館を作れば良いと思います。
- ・商店街で、最近の流行りの曲も流す。いろんなところに絵葉書の大きいもの（狛江の駅前にある物→タクシー乗り場の方にあるもの）をおく
- ・色々企画する
- ・音楽や絵の教室を作ったり演奏できる場所など作る
- ・1年に1度、駅で何かする
- ・エコルマホールでの音楽会などを増やしたり、絵画の展覧会などを行う。また、楽器に関係するイベント（楽器の練習など）を計画してやる。
- ・町の人々が絵や音楽などが好きになるようにアスリートと同じくはけん授業をする

【11 商店街などのお店が多くて活気（かっき）があるまち】

- ・駅前にも本屋さんを建てる。本が読めるカフェを作る。ゆったりできるスペースを作る
- ・もっとお店を増やす？
- ・駅を建て替え商店街をつくる
- ・模型（プラモデルなど）を売るお店を増やしてほしい。なぜならイトーヨーカドーやユニディなどにしか売っていないからです
- ・本屋を増やしてほしい
- ・祭りをたくさんやる
- ・駅前のところをリフォームして、商店街にする。
- ・市民一人一人が狛江のことを思う
- ・もっとショッピングモールやスポーツショップを作って欲しい
- ・みんなが明るくて誰でも受け入れられる商店街や、「なんかおもしろそうだな〜」というオープン的な店がいいと思います。
- ・商店街の良さを伝える動画を作ったり、ラジオで伝えたりする。
- ・子供が遊べるところを増やす
- ・たくさんの店がある場所を作って欲しいです
- ・お店を作る！
- ・お店の人を募集するポスターなどを作る
- ・商店街を作る

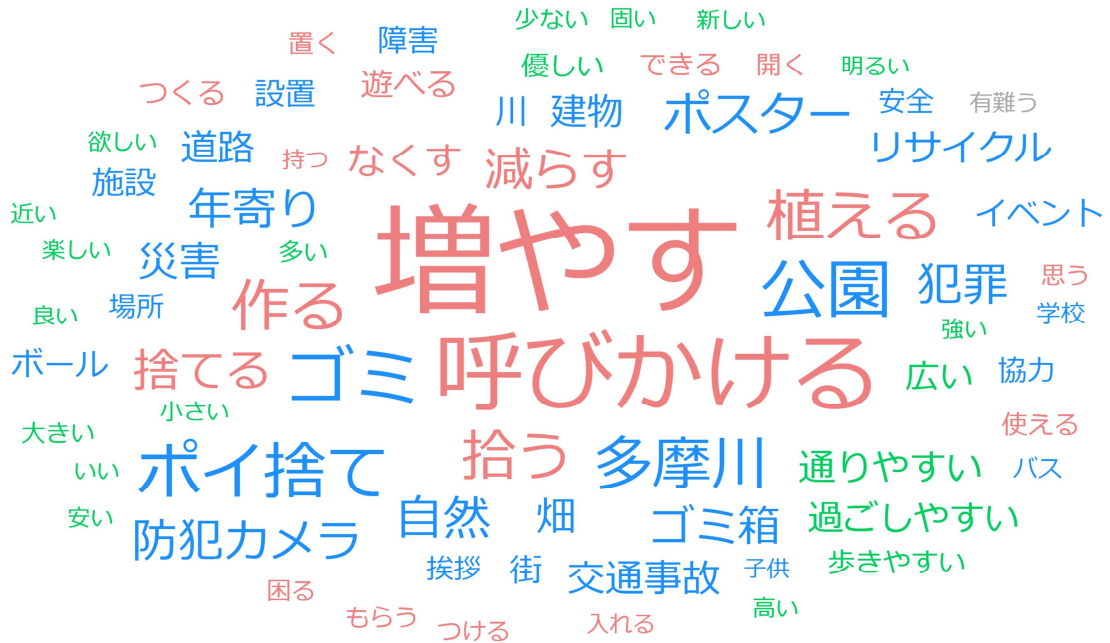
【12 狛江産の野菜や果物（くだもの）などがたくさん食べられるまち】（一部抜粋）

- ・農家を増やし、道具費などを市が支援する
- ・多摩川の水を使った水を作る。
- ・のうかのひとのために、のうかでつかうおかねをさげてあげる。
- ・野菜せんもんてんのばしょ
- ・直売所を増やす？
- ・めずらしい果物や野菜のお店。。
- ・一般人の方が農業を手伝えればいいかなと思いました。
- ・農業体験など、子供たちに積極的に農業を知ってもらう。
- ・畑を増やす

3 テキストマイニング (小学生)

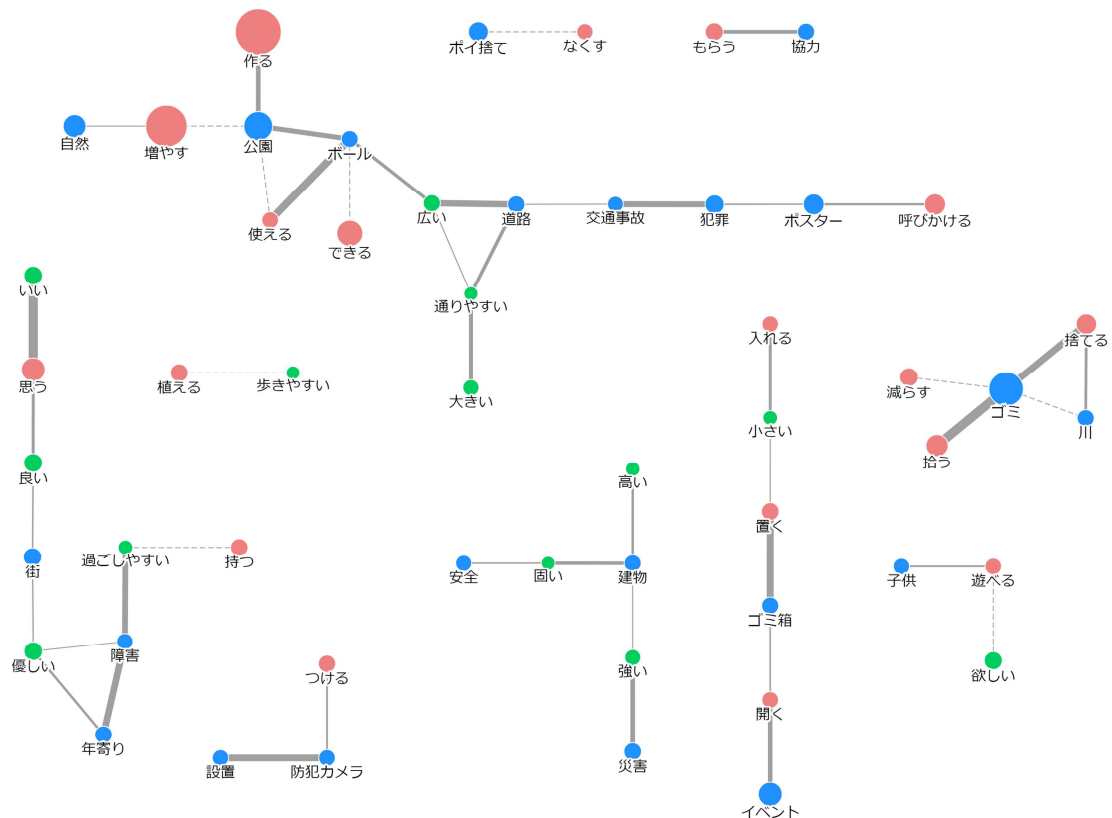
【ワードクラウド】

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を新たにしています。



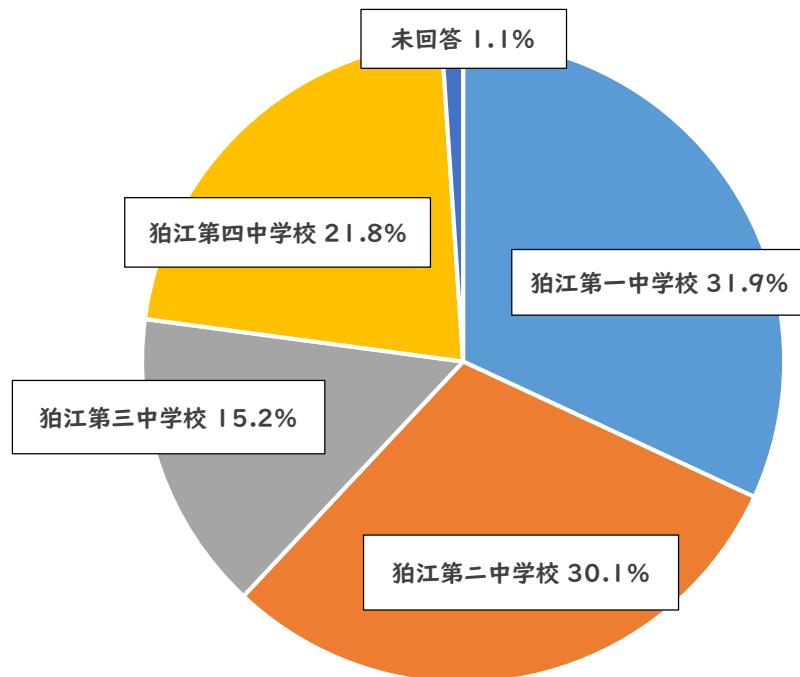
【共起キーワード】

文章中に出現する単語の出現パターンが似たものを線で結んだ図です。出現数が多い語ほど大きく、また共起の程度が強いほど太い線で描画されます。



4 中学生アンケート結果

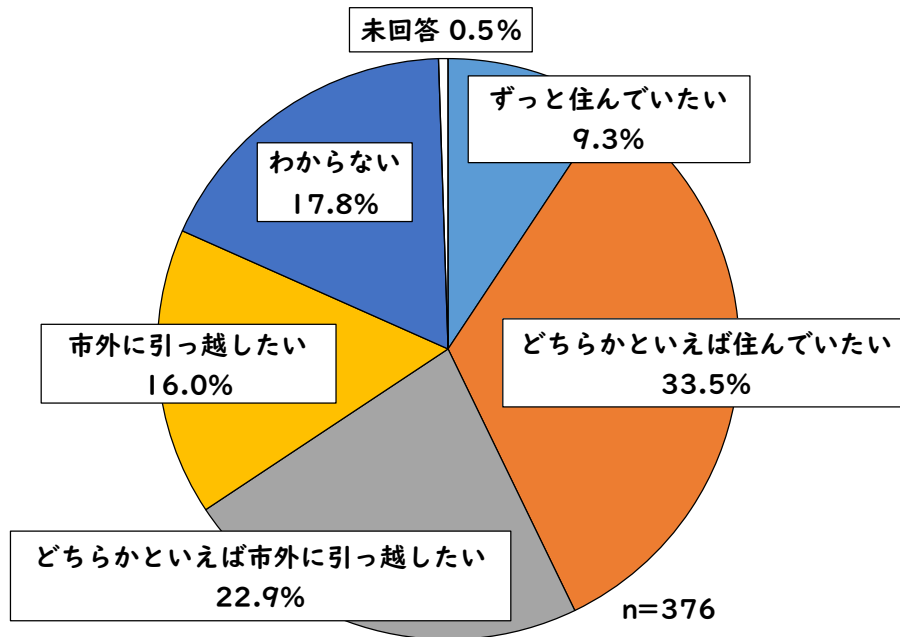
1 あなたは、どこの学校に通っていますか。



n=376

	回答数	構成比
狛江第一中学校	120	31.9%
狛江第二中学校	113	30.1%
狛江第三中学校	57	15.2%
狛江第四中学校	82	21.8%
未回答	4	1.1%
合計	376	

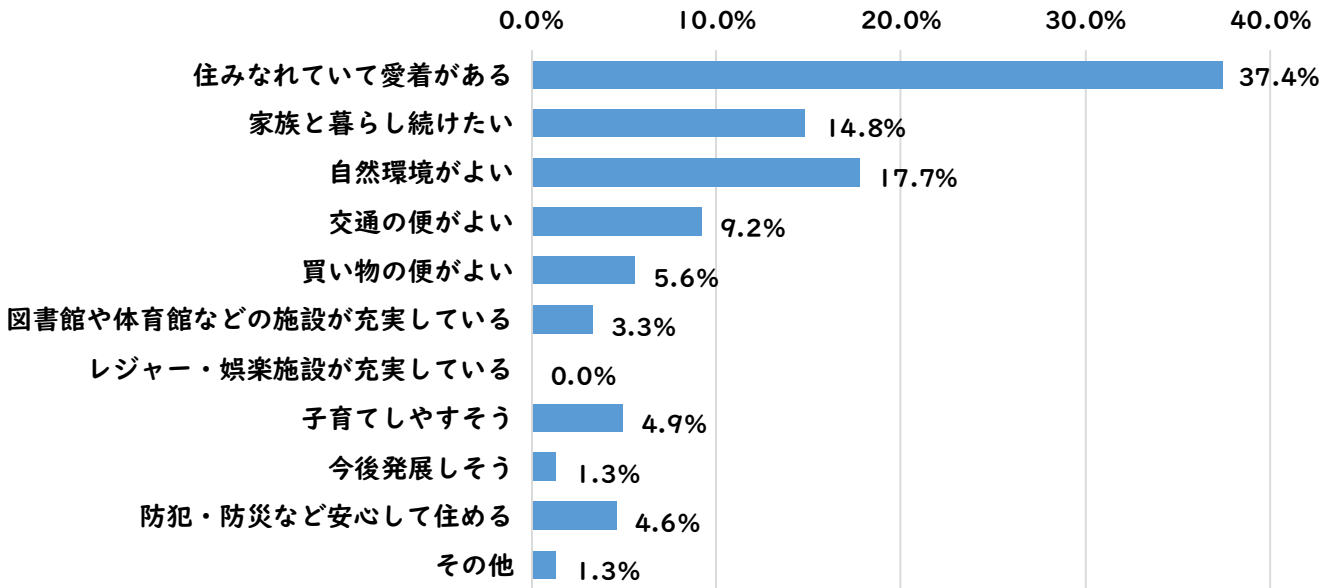
2 大人になっても「狛江」に住み続けたいと思いますか。



	票数	構成比
ずっと住んでいたい	35	9.3%
どちらかといえば住んでいたい	126	33.5%
どちらかといえば市外に引っ越したい	86	22.9%
市外に引っ越したい	60	16.0%
わからない	67	17.8%
未回答	2	0.5%
合計	376	

2-1 住んでいたい理由はなんですか。(2つまで選んでください。)

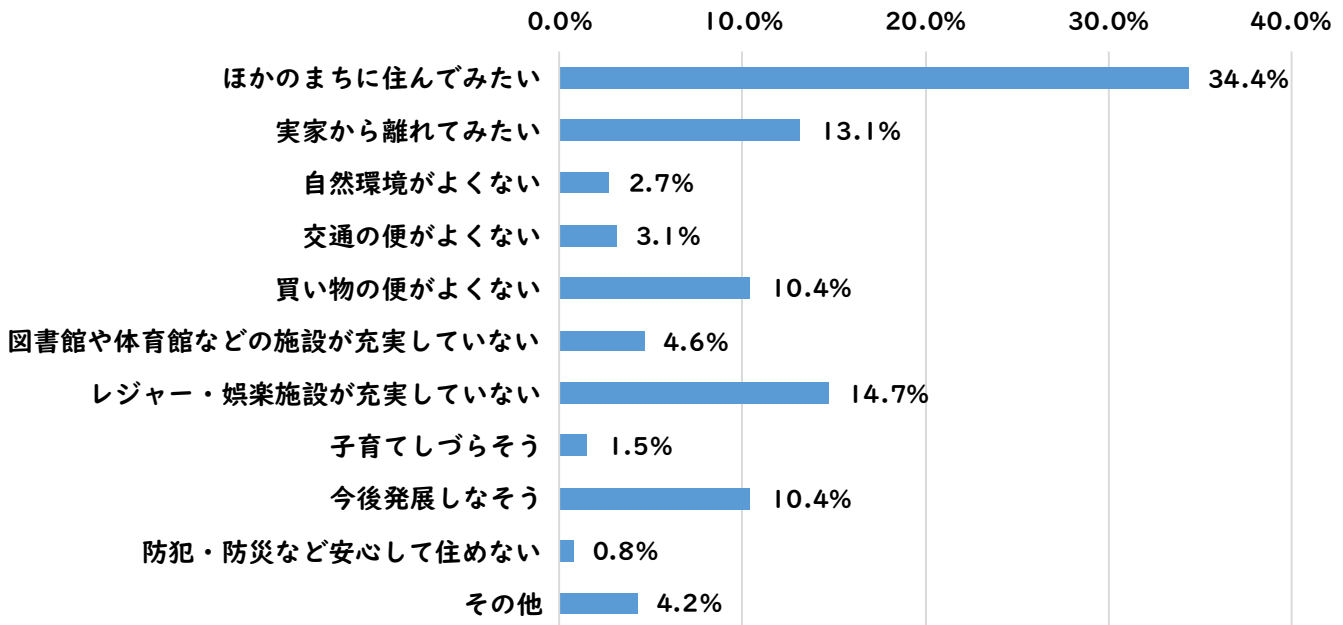
(問2において「ずっと住んでいたい」「どちらかといえば住んでいたい」の回答者への質問)



	票数	構成比
住みなれていて愛着がある	114	37.4%
家族と暮らし続けたい	45	14.8%
自然環境がよい	54	17.7%
交通の便がよい	28	9.2%
買い物の便がよい	17	5.6%
図書館や体育館などの施設が充実している	10	3.3%
レジャー・娯楽施設が充実している	0	0.0%
子育てしやすそう	15	4.9%
今後発展しそう	4	1.3%
防犯・防災など安心して住める	14	4.6%
その他	4	1.3%
合計	305	

2-2 引っ越したい理由はなんですか。(2つまで選んでください。)

(問2において「どちらかといえば市外に引っ越したい」「市外に引っ越したい」の回答者への質問)



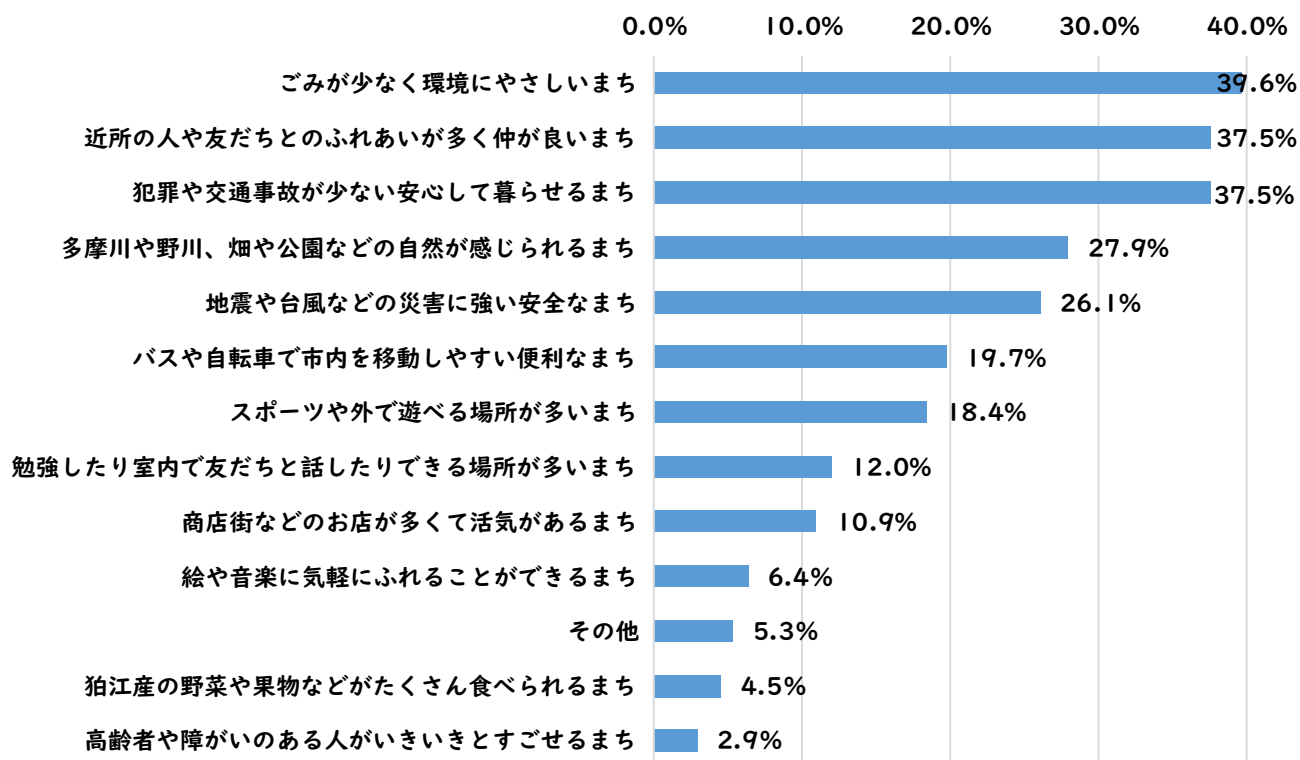
	票数	構成比
ほかのまちに住んでみたい	89	34.4%
実家から離れてみたい	34	13.1%
自然環境がよくない	7	2.7%
交通の便がよくない	8	3.1%
買い物の便がよくない	27	10.4%
図書館や体育館などの施設が充実していない	12	4.6%
レジャー・娯楽施設が充実していない	38	14.7%
子育てしづらそう	4	1.5%
今後発展しなそう	27	10.4%
防犯・防災など安心して住めない	2	0.8%
その他	11	4.2%
合計	259	

3 「狛江」にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。
3つまで選んで、選んだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

【回答数順】

		票数	構成比	前回順位
1位	ごみが少なく環境にやさしいまち	149	15.9%	2位
2位	近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち	141	15.1%	9位
3位	犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち	141	15.1%	3位
4位	多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち	105	11.2%	6位
5位	地震や台風などの災害に強い安全なまち	98	10.5%	7位
6位	バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち	74	7.9%	8位
7位	スポーツや外で遊べる場所が多いまち	69	7.4%	1位
8位	勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち	45	4.8%	4位
9位	商店街などのお店が多くて活気があるまち	41	4.4%	5位
10位	絵や音楽に気軽にふれることができるまち	24	2.6%	10位
11位	その他	20	2.1%	12位
12位	狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち	17	1.8%	11位
13位	高齢者や障がいのある人がいきいきとすごせるまち	11	1.2%	13位

【回答者（432人）のうち各項目を選択した割合（%）】



【その他の意見】（一部抜粋）

・ 狛江駅周辺に大きな売地を作ってどこかの企業に買いとってもらいます。

ですがただの企業ではだめです望ましい企業としては「ROUND I」や「コストコ」「イオン」が望ましいですが基本的に無理ですのでいろんな企業にアピールしてくださいそうしていけばきっと発展していく可能性がなくはないと思います。

・ お金のあるまちになってもらいたい。お金がないままだと、狛江は発展しないと思う。何か全く新しい取り組みを始める前に、狛江だからこそできる大きな取り組みをして、お金を集めるべきだと思う。何か「お金になる」ことをするべき。

・ 安心安全な町

・ 子育てがしやすい街。 幼稚園などをもっと作ったり、子育て支援センターや、給食費を負担したりと子育てがしやすくて、子供、子育て世代、親に優しい街になってほしい

・ 建設工事が始まって建つのは家ばかりだからどうせならコンビニや和菓子屋とかの商業施設を増やしたりした方が良くと思う。狛江市の図書館のイベントボランティアを中学生にもやらせてほしい。

・ 小中学生がいけるバドミントン大会を作る

・ 狭い。和泉多摩川駅周辺の発展がしてほしい。

・ 30年に一度（30歳、60歳、90歳、120…）給付金を配る

・ ゴミ袋を指定しない

・ 定期テストを狛江市で共通作成してテスト期間も同じにしてほしい

・ 本屋が充実しオタクが喜ぶ町。 駅の近くに、ブックオフ、アニメイト、本屋などを置いてほしい。最近、狛江駅の本屋がつぶれたので早く立てて欲しい。そういうのを置けば駅前など、狛江が賑わいそう。

・ 狛江市全体をきれいにする。道路とか。

・ 公共施設を整備し、様々な人が使いやすくする。

・ 図書館を整備し、若い年代も来やすいような施設に整備する

・ 大きい買い物施設をつくる

・ 市民がいける行事を増やす（スポーツ大会など）

・ 自分だけでいられる個室をたくさん作る

選んだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

【1 近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち】(一部抜粋)

- ・様々な人たちが交流しあえる「祭りなどの行事」の実施
- ・なにかのイベントを開いたりして違う中学校や近所の人たちともふれあえるきかいをつくる
- ・お祭りなどを増やす
- ・他の人と触れ合える施設やイベントをつくったほうがいい。
- ・イベントをする
- ・公園など人々がふれあえるところをつくる
- ・公園を増やす
- ・近所同士などで交流を増やし、仲を深める。
- ・祭りやイベントなどを開催する
- ・地域のイベント
- ・交流の場を増やすためイベントなど増やす
- ・色々な狛江のみのイベントなどを開催する
- ・出会う人たちになるべく挨拶をする。(一人一人が意識をする。)
- ・同じ世代が集まれる機会などあったらいいと思います。
- ・みんなが交流できる場所を作ったほうがいい。
- ・挨拶などをし、優しく丁寧に荷物を持ってあげたりしたらいいと思います。
- ・おなじマンションの人や近くの家の人とコミュニケーションをとる
- ・ボールが使える公園やゴールが設置されている運動場をつくる。
- ・幼児が少ないグラウンドがほしい
- ・お互いにトラブルをなくす
- ・いじめをしない
- ・1人1人が仲良くなる！！
- ・娯楽施設を増やす。飲食店の種類を増やす
- ・近所の人に会ったときに挨拶をする
- ・何気なく立ち寄れるような場所をつくる。
- ・地域で行う活動をもっと増やしていけばいいと思う。
- ・学校同士での交流の機会を増やす。
- ・近所で交流会などを行い近所で面識をとれるようにする
- ・狛江の中学校(1, 2, 3, 4中など)が直接交流するとよいと思います！！たとえば、狛江の中学校のみんなが狛江市内の中学校のみんなと一緒に協力してボランティア活動(たまたがわの掃除、町のごみ拾いなど・・・!)をするなど、社会貢献にもなるしみんないい経験にもなると思います！！なのでぜひ行ってほしいです！！
- ・今はこまっこ児童館ができて、それに楽しい推し活イベントもありみんなで遊べるようになったけど、そういう施設がもっと増えればいいと思う。(こまっこ児童館のようなところ、アニメイトなどの学生が楽しめる場所、←無理なら渋谷直行バスなどつくり都会に行きやすいようにしてほしい。)

【2 多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち】（一部抜粋）

・多摩川住宅の自然をそのままにする。公園に木を植える。そこでスポーツもできるようにしてほしい。桜並木などを定期的に管理する。

- ・畑をなるべく残す
- ・バスケットコートをもっと増やしてほしい
- ・多摩川清掃など自然を守る活動をもっと増やす
- ・もっと木を植える
- ・ゴミを減らして植物の種をまく。
- ・公園やショッピングモールなどの施設をふやす
- ・自然の保護
- ・公園を増やすこと
- ・木の伐採や畑の開発を最小限に抑え、自然を守る。
- ・家をふやしすぎない
- ・多摩川や野川でいろいろなイベントなどを開催して粕江の良さを東京の人に伝える
- ・多くの公園を設置する。
- ・公園などにインセクトホテルなどを作り粕江市の生物多様性を豊かにしていく。
- ・住居をつぶして、大きな公園にし、公園を無料化しつつ充実させて市としての知名度を上げる。
- ・資金を集めたりする
- ・もっと木などを置く
- ・最近どんどん住宅地ができてきて多くの家が建てられているけれどその反面、畑などが減ってきているように感じられて「水と緑のまち粕江」なのに緑がへってきているのではないかと思います。私の家の近くの畑も数年前なくなり住宅地になってしまい、その果て家の隅には毎年春になるととてもきれいな花が咲いていたり、筑紫が沢山あったりそれを楽しみに毎年その畑まで散歩にいったのでとても残念でショックでした。
- ・どの学校でも清掃活動やポイ捨て禁止の呼びかけやポスターの作成をしていく
- ・公園をたくさん作り子供たちが楽しく暮らせるようになってほしい。また、広くて犬を放してもよい芝生のある公園も欲しい。
- ・緑道に花を植えたり日あたりをよくしたりもっと明るくなってほしい。
- ・自然が味わえるから。
- ・川をきれいに掃除して水の中に入れるくらいにする
- ・市が指定する緑地を作る
- ・工事とかしすぎない
- ・緑を守る運動
- ・森とか木とかを残したりする
- ・地産地消をがんばる
- ・ゴミが増えないように学校単位で清掃をする。ただの清掃じゃいきずらいから宝探し形式にしたり清掃が終わった後その学校ごとで遊ぶ時間を設けたりすれば明るく清掃活動ができるようになると思う。

【3 ごみが少なく環境にやさしいまち】(一部抜粋)

- ・ごみの分別をしやすくする。ごみ袋の色分けなど
 - ・清掃会をもっと定期的実施。 →広報とかでもっと伝える
 - ・お偉いさんの力を借りる。(例えば小池百合子都知事みたいな方に多摩川や野川の清掃に参加していただく)
 - ・ゴミ袋、全部水色ではわかりづらいので、可燃を黄色、不燃をピンクに戻してプラスチックを水色にしたほうが絶対にいいと思います
 - ・呼びかけ(チラシ、小中学生などには直接)
 - ・最近課題になっているプラスチックのごみ削減に向けて、より呼びかける。
- 最近ごみの分別の仕方が変わったが、あまり詳しいことを知らない人もいると思うので、少しずつ呼びかけるのがいいのではないかな。
- ・道路や公園などに落ちているごみがあったら拾ったりボランティア活動をして街をきれいにする。
 - ・リサイクルや再生可能なエネルギーを多くつかうなどの取り組みをするのがよい
 - ・自分たちでゴミをとる
 - ・注意書きなどを多く設置する。
 - ・ポイ捨てしない
 - ・ポスターを作りみんなが興味を持たせる
 - ・ゴミの分別を狛江市民、全員が協力する
 - ・市内にゴミ箱を設置する
 - ・清掃ボランティア活動などを活性化させる
 - 定期的に行う○学校の活動に取り入れる ○イベント形式にする
 - ・ポイ捨て禁止のポスター設置。
 - ・ゴミを出さない
 - ・ラジオなどで、呼びかける
 - ・ゴミ拾い
 - ・植物などをたくさん植えたり、あまり暑くない時はエアコンを消すなど
 - ・みんなでボランティア活動とかする。
 - ・多摩川清掃を多く活動する。(月1など、) 野川清掃や歩道、道路の清掃の活動もする。
 - ・一人ひとりがエコバッグの持ち込み、ポイ捨てをしないなど身近にできることから継続していけばよいと思う。難しいことをして効果が大きかったとしても絶対継続できないと思うしやりたいと思わない。SDGsについてまず知って今までやってきた対策や身近にできる対策を続けてその対策を常識にしていけばいいと思う。
 - ・月1など、なるべく多くゴミ拾いの活動をする(多摩川清掃)多摩川だけでなく道路、歩道清掃や野川清掃を始める。
 - ・ボランティアを募って市内のごみ拾いをする。
 - ・たまに道にプラのごみや吸い殻が落ちているのでポイ捨て禁止の呼びかけなどをする
 - ・ポイ捨てした人などを見かけたら罰を与える
 - ・色々なところにゴミ箱を置く【分別できる】

【4 バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち】(一部抜粋)

- ・都市を発展させるしかない
- ・駐車場を明るくする。
- ・自転車専用レーンを作る
- ・狛パスの逆回りを作る
- ・道路を整備する
- ・誰でも簡単に移動できるようになってほしい
- ・バスなどのいける地域を増やす
- ・高速道路を作る
- ・道路を広くする
- ・駒井町地域にもバスを運行してほしい
- ・バスが通れるような道を増やす、カーブミラーを増やす、みちの整備、駐車場を増やす(無料の)
- ・バス停が家の近くになくて困っている人がいると思うからバス停を増やしたりする。
- ・道幅を広げる
- ・チャリ専用道を作る
- ・狭い道があるところを前から来た人を通して
- ・道路を広くする
- ・遠くに行くときも安くて移動がしやすいようにしたい
- ・自転車などが通りやすくなるようにガードレールを取り付ける 高齢者が多いところにバス停などを設置する
- ・電車の本数やバス停やそもそものバスの数を増やし、交通が盛んになるようにする。また、道路の広さや歩道の幅などを調節する
- ・交通を発展させる
- ・道が狭いところをもっと広くする。学校に行くとき、自転車を使えるようにする。
- ・道路ががたがたな道も多いので、まずは小さい子にも安全のように道路を整備して狭い道路を広くしてほしいです。
- ・白い線を書きなおす
- ・バス停やバス乗り場を増やすこと。
- ・どこの場所にも簡単に行けるようなバス停を作り、バスでの外出が自由に出来るようにする。
- ・道路などを多くする。
- ・自転車専用道路が欲しい
- ・車道は分かれているのは当然だけど歩行者と自転車それぞれ白いラインをひくだけでもしたら事故も防げると思うし、いいと思う。
- ・道路の拡張工事をして、狭い歩道を広げ、歩行者と自転車が分かれている道路にする遊歩道で、サイクリングスペースをつくり、歩行者と自転車の事故削減をめざす

【5 犯罪や交通事故が少ない安心してらせるまち】(一部抜粋)

- ・警察のパトロールなど
- ・信号を増やす。
- ・罪を重くする。
- ・犯罪者が増えないように警察が見回りを強化する
- ・警察官をいっぱいおく
- ・道路などを広く取り、自転車を通る場所、歩行者を通る場所、車を通る場所を分けて、ゆとりのある道路にすればぶつかったりしなくて済むと思うのでそのてんをちゅうしんにかんがえていきたい。
- ・僕ら次の世代が道徳を学ぶ
- ・一人一人が意識する
- ・犯罪防止促すポスターを狛江にいっぱい貼る
- ・警備をもっとよくする
- ・ポスターや広告などで呼びかける
- ・朝に警察の警備が少ないから見回りを強化してほしい。(朝に限らずも)
- ・一人一人が犯罪や事故を起こさないように意識すること。それぞれ呼びかけやポスター制作などを積極的にやっけていろいろな人に伝わりやすくする。
- ・今以上に交通整備を行い、一人ひとりが事故に気を付ける。交番を増やす。
- ・監視カメラや蛍光ボール、近くに警察官とかがあったら安心だと思った。
- ・呼びかける
- ・狛江警察署を作る。現在狛江の警察は調布警察署の付属のような存在だと思う。それだと何か判断するときには調布警察を通さなければいけなくて、判断が早ければ解決していたはずの事件が解決しなくなる。想像の部分は多いがこれが正しいのではないかと思う。
- ・市の政治家さんたちにこういうことを提案してみる・暗い場所に街灯を設置するなど
- ・ボランティアによる夜の巡回。交通安全教室の定期的開催
- ・犯罪や交通事故を少なくするためのイベントを行うとよいと思います。また、狛江市内のその日の事故についての情報を得ることができれば、身近な場所で起こったことなので、たくさんの方が興味を持ち、知ってくれると思います。他にも、ポスターの掲示などが必要だと思います。狛江市内にはすでにポスターがたくさん貼ってありますが、どうすれば事故や犯罪に巻き込まれにくくなるのかなどの情報が具体的に記してあるとみってくれる人が増えるのではないのでしょうか。
- ・警察の方が小中を訪れて指導することはすでに行われてますが、最近子供の事故が多く発生してるのでしっかりと交通安全について考えられる環境にしてほしいです。
- ・交通安全を呼びかける講演会を開く。
- ・防犯カメラを設置する
- ・交通事故が多そうなところに、防犯カメラを設置したり、重点的にパトロールをする。曲がり角で先が見えない部分はカーブミラーを設置する。夜にも見えやすいように、特に目立たせたい標識・看板をライトで囲む
- ・地域のみんなで見守りや呼びかけをする。

【6 地震や台風などの災害に強い安全なまち】(一部抜粋)

- ・ハザードマップ
- ・耐震工事や避難場所の強化増設
- ・災害の対策をもう少し整備する。古くなったやつを新しくする
- ・多摩川が氾濫しないように堤防を強くしてほしい
- ・多摩川の柵強化
- ・地下シェルターを作る
- ・学校などの施設の整備
- ・町の倒れてきそうなものを再建して頑丈にする
- ・堤防をたかくする
- ・主に災害対策をすればいいと思います。例えば、マンションなどに耐震工事をしたり食料の備蓄を増やしたりすればいいと思います。
- ・壁を強くする。
- ・施設などの設備を作る
- ・川を浅くする。水や強い揺れに強い建物にする
- ・防災訓練などを定期的に行う
- ・強風に強い木材やレンガを使って家を作る。
- ・避難所、高台を作る
- ・ポスターを狛江市内に貼る
- ・狛江市は多摩川が近かったり高齢者が多いので。
- ・家を改修工事
- ・災害対策とかを教える教室をやってほしいです
- ・どこにいても誰でもわかるようにハザードマップに似た看板を立てる等
- ・ハザードマップを確認する。
- ・コンクリートとか家は硬く
- ・狛江には多摩川というでかい川があるから堤防などを高くしたり強化する
- ・もう少し災害に興味や関心を持つように呼び掛けたりする
- ・体育館(避難所)や道路を強化する
- ・シェルター。
- ・川周辺の強化などの対策
- ・いろんな家具や、お店の棚などを固定し、物が倒れないようにする。避難場所を増やしてもらう
- ・建物を丈夫にする
- ・建物を強化する
- ・野川や多摩川のまわりに壁を設置する
- ・防災教室を開く
- ・強度の高い建物を創る
- ・地震などに強い家を建てる
- ・ハザードマップを狛江市内のいろんなところに貼る。

【7 お年寄りや障がいのある人がいきいきと過ごせるまち】

- ・道にゴミとかが落ちてると危ないから、ポイ捨てしない。
- ・困ってる人がいて、自分にできそうなことがあったらその人に声をかけて助ける
- ・障がいについての意識を深め、助け合う
- ・階段のところにゆるやかな坂を作って車いすの方が上げられるようにする
- ・少しでも障がいなどに関心を持つ人が増えるようにする為に講演会などを開いたりする。
- ・高齢者だからではなくみんなのできるイベントを開いたりする。

【8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち】(一部抜粋)

- ・カフェなどで勉強できるスペースを設ける。
- ・塾をもっと多く作る
- ・ちょっとした季節の飲み物とかが買える外が見えて勉強などができるゆったりしたスペース
- ・児童館などもルールがコロナでふえてしまっていて行きづらくなってしまっているのルールを見直してもっと気軽に通えるようにする。
- ・そういう施設をおおくつくる。
- ・児童館などを増やして市民の人と関わりを持つことのできる場所を増やしたり、冷房や暖房などの設備が充実している空間を作る
- ・市役所などの施設以外にも気軽に涼みながらお話ししたり、勉強したりできる施設をつくる
- ・大きめの公園や自由に使えるフリースペースを増やす。年齢ごとに遊びが違うので 高校生から中学生対象の公園。小学生対象の場所 幼稚園児、未就学児、ご高齢の方のスペースなど遊びが激しい学年にはそのようなスペースを(ローラーブレードなどができたりするところ)
- 未就学児の方などが安心して使える公園などがあった方が良い
- ・図書館など、自由に出入りのできる建物がもっと増えてほしい。
- ・市営の、自習スペースや図書館などの環境の整った施設を充実させる。
- ・勉強できるような自学スペースを作る。(地域センターまでいかなきゃいけないし、あそこは人が密集するので、狭く感じる。友達との勉強会を断念することも少なくないです、、、)
- ・図書館の活性化
- ・室内で過ごせるところを増やす。
- ・室内で気軽にのんびりしたり遊んだりできる場所が欲しい。できるだけ大人に怒られない。自分達だけで楽しめる個室的なものも。
- ・他の中学校とも協力して勉強したりする。
- ・中にコンビニや自販機などがあり勉強スペース、遊べるスペースが区切られていて気軽に行ける施設
- ・勉強したり室内で友だちと話したりできる場所を、増やす。
- ・児童館などの年齢制限をもっと広くする
- ・勉強ができる個室を作ってほしい
- ・狛江市の施設を設ける(でかい)

【9 スポーツや外で遊べる場所が多いまち】(一部抜粋)

・屋内プールを作ってほしい!!夏でも日焼けなどの影響で入れなかったりするから。

ほかにも冬などでも季節問わず、運動したい。(予約できるとよりいい!!!!!!)

ほかにも体育館でボールを貸出したりしてほしいと思う!

- ・公園にする土地の利用を増やす
 - ・人工芝のサッカー場を作る
 - ・公園を多くする
 - ・ボールが使える公園を作る。
 - ・マックを立てる
 - ・公園でのボール、バットの利用を可能にする。空き地を全て公園にする。多摩川にグラウンドを増やす。
 - ・使っていない浄水場などの敷地を使う
 - ・大きい公園を作る、公園でボールが使えるようにする。遊べる大きい場所をつくる。
 - ・ボールが使える公園を増やす
 - ・もっとバレーのコート増やしましょう。
 - ・バスケットボールコートを作ってほしい
 - ・スポーツができる環境を整備する
 - ・空いている土地にスポーツ施設を整備する
 - ・遊具などはなく、広々とした公園。
 - ・バスケットボールのゴール バレーボールのネット スケボー BMX場を作るなど
 - ・ボール遊びができる公園やグラウンドを増やす
 - ・グラウンドや体育館を増やす。
 - ・バスケをする場所が欲しい。
 - ・マンションを崩せばいいと思う
 - ・公園の年齢制限を撤廃する
 - ・公園を広くする
 - ・バスケットコートを作る(でかい)
 - ・もっと公園や児童館を作る
 - ・公園を増やす
 - ・スポーツができる場所をたくさん作ってほしい
 - ・ボールが使える場所が全くなく、小さい子たちの遊びが制限されていて、スポーツに特化している地域とは、とても思えない。なので、場所を作ってほしい(安全)
 - ・公園などでボールが使えるようにフェンスを設置する。空き地などで運動ができるように開拓する
 - ・スポーツができる場所を多くする。
 - ・3on3や総合体育館のようなバスケの練習がたくさんできる施設を増やしてほしい。
- 例) バスケコート、バスケゴールなどを広い公園などに置いておく。
- ・体育館の放課後開放
 - ・公園を増やす

【10 絵や音楽に気軽にふれることができるまち】

- ・ 駅や人の多い所で絵や曲を流す
- ・ 防音施設を造る
- ・ 絵や、音楽に関する行事を、増やしたり、触れ合える施設を増やす。
- ・ 学校で音楽に触れる機会を増やす。
- ・ 駅にそういったものを貼る
- ・ 駅前などで、絵を飾ったり、曲を弾いたりする。
- ・ ブックオフや中古店でもいいから CD ショップがあってほしい。
- ・ 年に1~2回だけでもイラスト教室を開いてほしい。
- ・ 野川地域センターでの展覧会の頻度を増やしてほしい。
- ・ そういったものに関わる企画などをやってほしい。前に、四中で参加した絵手紙教室が楽しかったから、教室とか、そういうものをまたやってくれたらいいと思う。
- ・ 音楽に触れられる町がいい
- ・ 知らない人達の演奏会や展示会だと興味がない人はつまらないと思うので狛江市の中学校の吹奏楽部や合唱部の演奏会や美術部の展示会をすれば楽しく触れることができると思う
- ・ ストリートジャズやエコルマホールでのコンサート、絵画展などの回数を増やし、気軽に音楽を聴いたり、絵を見れたりするようにする。
- ・ 絵手紙にふれてもらう。引き続き5時の音楽を続けてほしい
- ・ 現在行っている音楽鑑賞教室を全学年で行う

【11 商店街などのお店が多くて活気があるまち】

- ・ 空いている土地に銭湯やショッピングモールのどの便利な大型施設を作る
- ・ 商店街の整備
- ・ 話題性のある建物を建てる
- ・ 敷地が少ないから難しいかもしれないけれど、お店がたくさんあって買い物を楽しめたり娯楽施設が充実している。
- ・ 狛江駅まえに商店街らしい商店街がないのでさみしいので活気のあるものにしてほしい。
- ・ 近くに必要なものを売っている店が少なく、わざわざ電車やバスで移動しなければならなくてその時間が無駄で自分は不便だと思いました。車で行こうとしたら道が狭く通りづらいときもある。なので狛江市民達が行きやすいところにみんなが買いたいものが揃っているデパートなど作ったらいいと思った
- ・ 本屋さんを作ってほしいです。狛江駅の本屋さんもなくなった、和泉多摩川なんか何もない。もうすこし娯楽施設を増やしてほしいと全力でお願いしたい。
- ・ 狛江駅に何もなくなってしまったためまたファストフード店やアイスショップ、ドーナツ店などを設けてほしい。
- ・ 建物を新しくしたり飲食店とか色々なお店をもっと増やす。
- ・ カフェやコスメ、ファッション店などができると活気ある市になると思う。

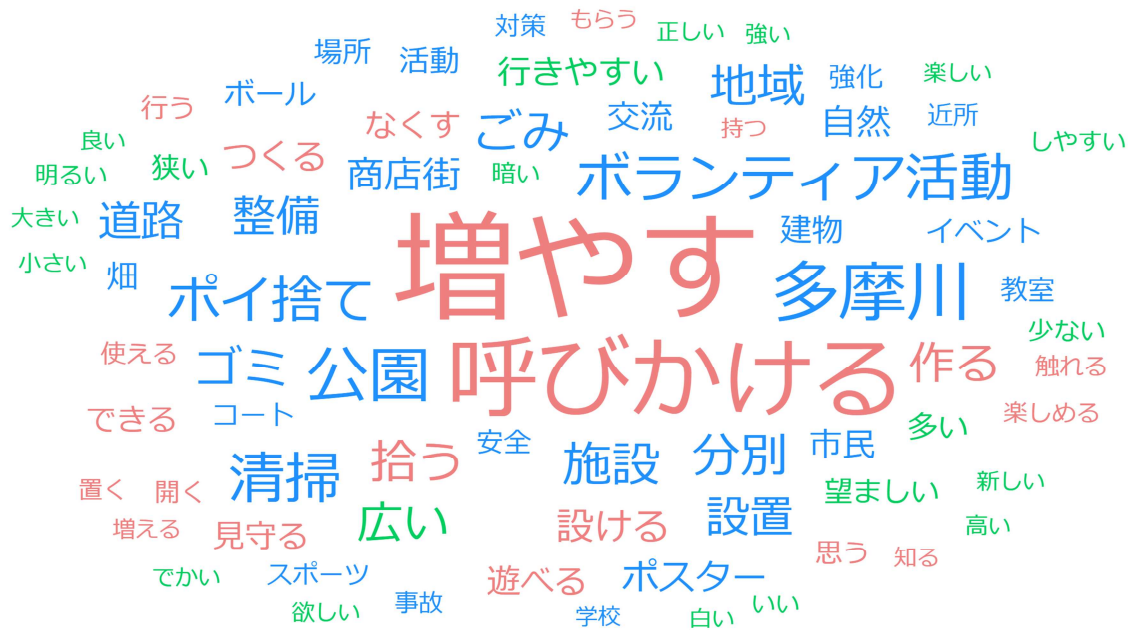
- ・もっと有名だったり人気なお店ができてほしい。チェーン店とか行きやすいお店やデパートみたいな建物で色んないいお店ができてほしい。
- ・スペースを広くする。
- ・商店街をもっとにぎやかにするために、新しい建物を建てる。
- ・子供でも気軽に行きやすい商店街を作る
- ・本屋さんを増やす。住宅街にも食べ物屋さんを作る。人気のお店（チェーン店）を市内に作る
- ・今、近くにコンビニが多くにあるが、あまり喫茶店やクレープ屋さんなど少ないからもっと多くのお店をひらいて友達ともゆっくり話せるところが欲しい。
- ・アミューズメント施設を作る
- ・商店街を作る
- ・新しいお店をどんどんつくる。飾りなどをつける。
- ・市外でお店をやっている人や会社に声をかける
- ・若者が行きたがるお店を増やす。
- ・都市化を進める
- ・狛江市民が、笑顔で楽しめる街になってほしいから。
- ・商店街を作ってほしい
- ・駅前の商業施設を充実させ、市外からの集客を図る。
- ・同じお店ばかりではなく色んなお店を多くする。（駄菓子屋、洋服屋、ショッピングセンターなど）
- ・空き地などをお店にして商店街をもう少し発展させてたくさんの店やすーぽがある大きい商店街にする
- ・お店はたくさんあるのでもっと活気をよくしていく
- ・土地を広くとる
- ・人気のお店などを建てる

【12 狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち】（一部抜粋）

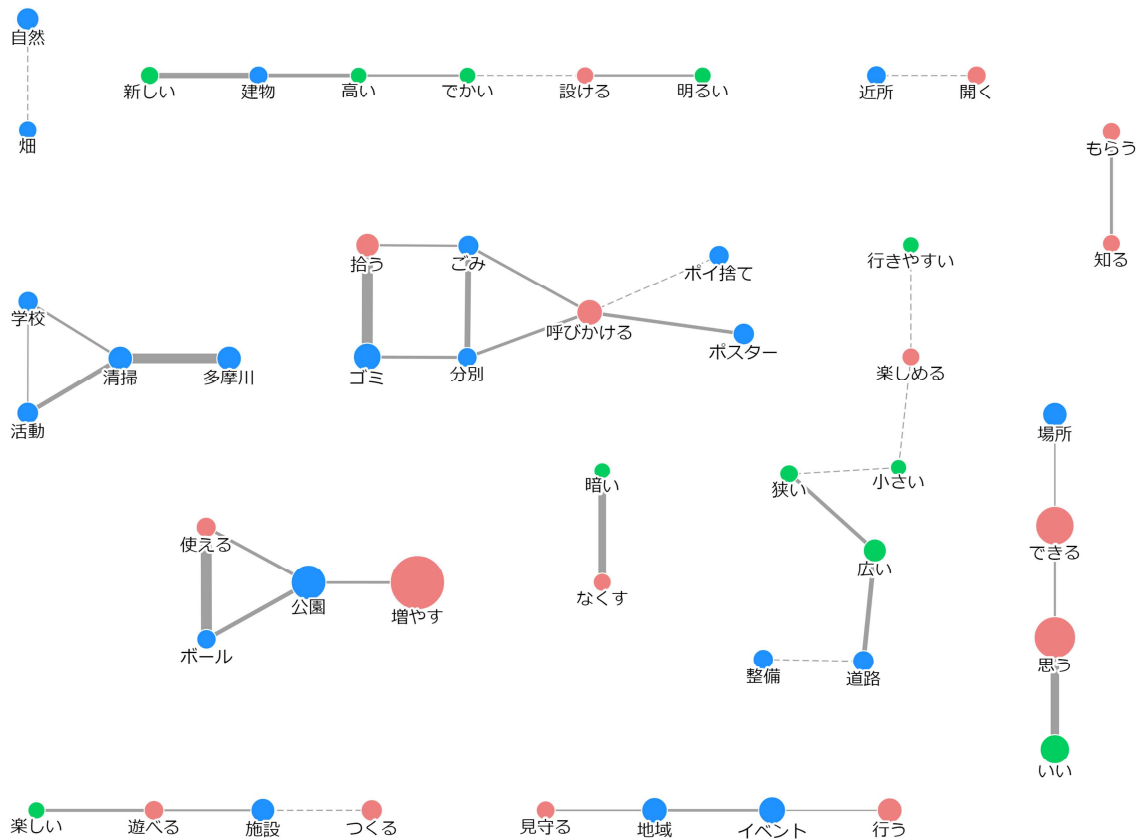
- ・環境をよくする
- ・狛江の特産品である野菜や果物をインターネット等を用いてPRし、狛江市民や近辺に住んでいる人に知ってもらう
- ・野菜や果物の売店を増やす
- ・まず農家が減っている傾向が日本にはある、狛江も最近都市化が進んでいる気がする、緑の街狛江なので、もう少し農家が増える工夫をしてほしいです。農薬や種を買うとき、まとめ買いだと安くするなどしてほしい。そうすると農家が少しは増えて、野菜、果物、花がたくさん作られ、たくさん食べるし、買える。
- ・地産地消。農家さんを手伝う&応援。土に触れる
- ・学校や施設での食育を継続する
- ・スーパーなどでの地産地消の宣伝を増やす→知ってもらう

5 テキストマイニング（中学生）

【ワードクラウド】



【共起キーワード】



6 調査票

【小学生】

狛江市のまちづくりに関するアンケート

このアンケートは、みなさんが「狛江に住んでよかった」「狛江に住み続けたい」と思えるようなまちにしていくなために、みなさんが「狛江」についてふだんどう思っているかを聞くものです。

このアンケートは、せいせきとは、まったく関係ありません。
質問は、全部で2問です。

狛江市 企画財政部 政策室

1 あなたは、どこの学校に通っていますか。

狛江第一小学校	狛江第三小学校	狛江第五小学校
狛江第六小学校	和泉小学校	緑野小学校

2 「狛江」にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。

3 つまでえらんで、えらんだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

- 1 近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち
- 2 多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち
- 3 ごみが少なく環境にやさしいまち
- 4 バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち
- 5 犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち
- 6 地震や台風などの災害に強い安全なまち
- 7 お年寄りや障がいのある人がいきいきと過ごせるまち
- 8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち
- 9 スポーツや外で遊べる場所が多いまち
- 10 絵や音楽に気軽にふれることができるまち
- 11 商店街などのお店が多くて活気があるまち
- 12 狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち
- 13 そのほか

【中学生】

狛江市のまちづくりに関するアンケート

このアンケートは、みなさんが「狛江に住んでよかった」「狛江に住み続けたい」と思えるようなまちにしていけるために、みなさんが「狛江」についてふだんどう思っているかをお聞きするものです。

このアンケートは、成績とは、まったく関係ありません。
質問は、全部で3問です。

狛江市 企画財政部 政策室

1 あなたはどこの学校に通っていますか。

狛江第一中学校 狛江第二中学校 狛江第三中学校 狛江第四中学校

2 大人になっても「狛江」に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 ずっと住んでいたい | 2 どちらかといえば住んでいたい |
| 3 どちらかといえば市外に引っ越したい | 4 市外に引っ越したい |
| 5 わからない | |

(1 ずっと住んでいたい 又は 2 どちらかといえば住んでいたいと答えた方へ)

2-1 住んでいたい理由は何ですか。
(当てはまるものを2つまで選んでください。)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1 住みなれていて愛着がある | 2 家族と暮らし続けたい |
| 3 自然環境がよい | 4 交通の便がよい |
| 5 買い物の便がよい | 6 図書館や体育館などの施設が充実している |
| 7 レジャー・娯楽施設が充実している | 8 子育てしやすい |
| 9 今後発展しそう | 10 防犯・防災など安心して住める |
| 11 その他 | |

(3 どちらかといえば市外に引っ越したい 又は 4 市外に引っ越したいと答えた方へ)

2-2

引っ越したい理由は何ですか。
(当てはまるものを2つまで選んでください。)

- | | |
|---------------------|------------------------|
| 1 ほかのまちに住んでみたい | 2 実家から離れてみたい |
| 3 自然環境がよくない | 4 交通の便がよくない |
| 5 買い物の便がよくない | 6 図書館や体育館などの施設が充実していない |
| 7 レジャー・娯楽施設が充実していない | 8 子育てしづらそう |
| 9 今後発展しなそう | 10 防犯・防災など安心して住めない |
| 11 その他 | |

3

「狛江」にこれからどんなまちになってほしいと思いますか。

3つまで選んで、選んだまちになるために、あなたが思いつくアイデアがあれば詳しく教えてください。

- | |
|------------------------------|
| 1 近所の人や友だちとのふれあいが多く仲が良いまち |
| 2 多摩川や野川、畑や公園などの自然が感じられるまち |
| 3 ごみが少なく環境に優しいまち |
| 4 バスや自転車で市内を移動しやすい便利なまち |
| 5 犯罪や交通事故が少ない安心して暮らせるまち |
| 6 地震や台風などの災害に強い安全なまち |
| 7 高齢者や障がいのある人がいきいきと過ごせるまち |
| 8 勉強したり室内で友だちと話したりできる場所が多いまち |
| 9 スポーツや外で遊べる場所が多いまち |
| 10 絵や音楽に気軽にふれることができるまち |
| 11 商店街などのお店が多くて活気があるまち |
| 12 狛江産の野菜や果物などがたくさん食べられるまち |
| 13 その他 |